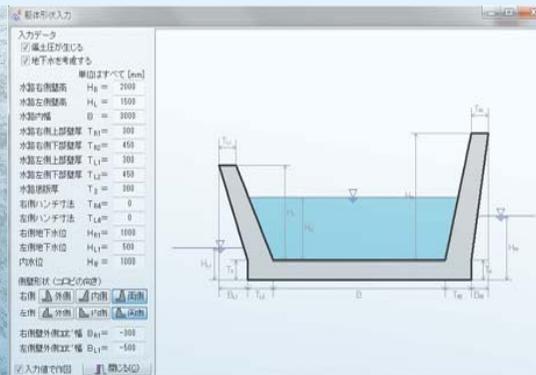
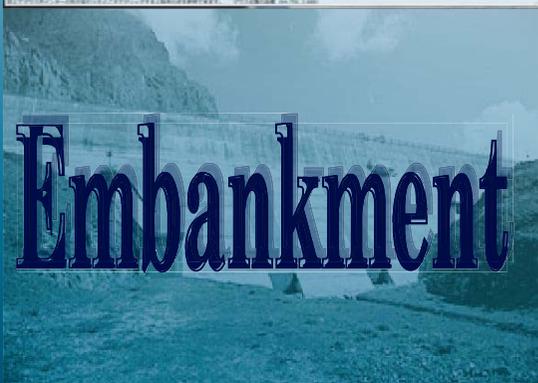


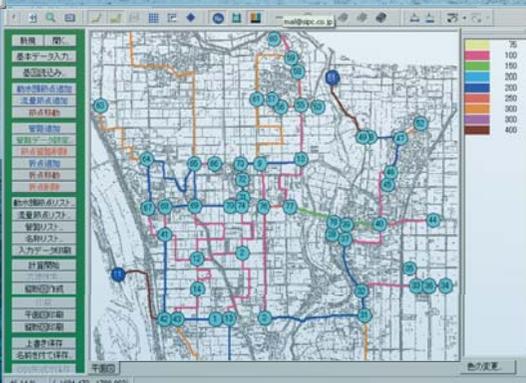
Pipe network



Flood sluice



Embankment



Flume



土木設計ソフトウェアのご紹介(農業土木/一般土木)

●構造計算シリーズ

- ・水路設計計算システム
- ・集水樹構造計算システム
- ・RC擁壁設計システム
- ・無筋擁壁設計システム
- ・ボックスカルバート設計システム
- ・長方形板の計算システム
- ・無圧トンネル構造計算システム
- ・杭基礎スラブ板の検討システム
- ・RC水路橋構造計算システム

●パイプライン設計シリーズ

- ・管網計算システム
- ・DXFファイルコンバータ
- ・管路データCSV入出力システム
- ・上水道給水量計算システム
- ・かんがい用水量集計システム
- ・管路構造計算システム
- ・埋設管路の耐震設計システム
- ・スラスト対策工設計システム

●ため池設計シリーズ

- ・洪水吐水理計算システム
- ・堤体の安定計算システム
- ・不等流水面水路追跡計算システム
- ・落差工水理計算システム

●その他システム

- ・調節池容量計算システム
- ・等流・不等流計算システム
- ・固定堰設計計算システム
- ・砂防えん堤設計システム
- ・地盤の液状化の判定システム
- ・委託業務見積作成システム
- ・ネット認証システム

(株) S I Pシステム総合カタログ

目 次

<プロテクト方式とメンテナンス保守契約>

- ・プロテクト方式につきまして-----1
- ・メンテナンス保守契約につきまして（不要）-----1

<構造計算シリーズ>

- 1. 水路設計計算システム-----2
- 2. 集水桝構造計算システム-----2
- 3. RC擁壁設計システム-----3
- 4. 無筋擁壁設計システム-----3
- 5. ボックスカルバート設計システム-----4
- 6. 長方形板の計算システム-----4
- 7. 無圧トンネル構造計算システム-----5
- 8. 杭基礎スラブ板の検討システム-----5
- 9. RC水路橋構造計算システム-----6

<ため池整備シリーズ>

- 10. 洪水吐水理計算システム-----6
- 11. 堤体の安定計算システム-----7
- 12. 不等流水路水面追跡計算システム-----7
- 13. 落差水理計算システム-----8

<上水道/パイプラインシリーズ>

- 14. 管網計算システム-----9
 - 14-1. DXF ファイルコンバータ-----10
 - 14-2. 管路データCSV入出力システム-----10
 - 14-3. 上水道給水量計算システム-----10
 - 14-4. かんがい用水量集計システム-----10
- 15. 管路構造計算システム-----11
- 16. 埋設管路の耐震設計システム-----11
- 17. スラスト対策工設計システム-----12

<その他シリーズ>

- 18. 調節池容量計算システム-----12
- 19. 等流・不等流計算システム-----13
- 20. 固定堰設計計算システム-----13
- 21. 砂防えん堤設計システム-----14
- 22. 地盤の液状化の判定システム-----14

<商品に関するご案内>

- ・商品プログラムに関するご案内-----15
- ・商品構成価格一覧表（プロテクト対応一覧表）-----15

○プロテクト方式につきまして

弊社では、商品保護の為にハードプロテクト方式となりますHASP（ハスプ）USB タイプを採用しています。（右図）

本方式は、ご購入された商品の保護情報を HASP 内に登録してご提供致しますので、ご利用の PC に商品プログラムと HASP ドライバをインストールした後、USB ポートに HASP をセットして商品起動が可能です。



<プロテクト HASP 方式の種類>

プロテクト HASP の運用（起動）方法として下記 2 方式を選択可能です。

① HASP（単体）方式（¥11,000/個）

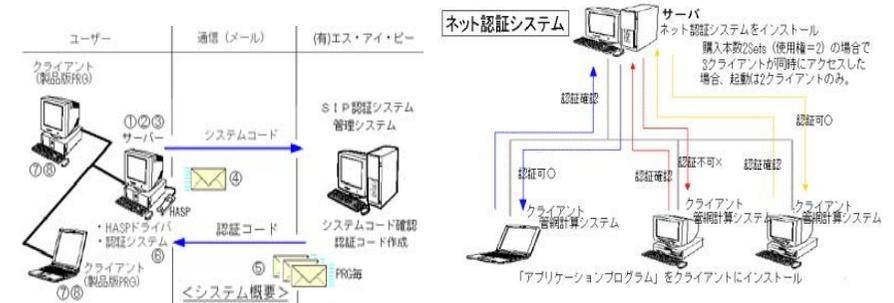
商品プログラム及び HASP ドライバをインストール後、PC の USB ポートに HASP をセットして商品プログラムを起動する方法です。HASP は、上図のような USB メモリスティックの形状をしています。（年式により若干の形状が異なります。）

弊社では、商品グループにより 2 種類の形式の HASP（Hs 及び Hc）があります。同じ形式の HASP の場合、複数の商品（保護情報）を登録可能です。

②専用 HASP によるネット認証方式（有償提供版 ¥55,000/社内 Lan 専用 HASP 込み）

社内 LAN の環境下において、任意の PC（仮サーバー設定）に「ネット認証システム」および「ネット認証用 HASP」をセットすれば、社内 Lan 上の何れのクライアント PC からでも使用権の範囲内（ご購入商品及び本数）で商品起動が可能な方法です。

但し、ネット認証システム未対応の商品（グループ Hc）がありますのでこの場合上記 HASP 方式（単体）起動方式となります。



○メンテナンス保守契約は不要です（保守料等は不要）

弊社ではご購入された商品に関しまして「年間保守（メンテナンス）料」等の契約を設けておりません。最新 Ver 商品を保有されている場合は、商品に関するお問い合わせ等をメールやお電話等でいつでもお受け致します。また、メンテナンスプログラム等の入手も弊社HPから無償でダウンロードが可能です。

但し、有償 VerUp（新 Ver 商品）のご案内時、新 Ver 商品へ移行（VerUp）された事が条件となります。

・有償 VerUp 商品のご提示（不定期）

基準書やプログラムの大改定を行った場合、有償 VerUp（例：Ver2.0 → Ver3.0）商品をご案内させて頂く事があります。この様な場合は、VerUp 有効期限内（通常 1 年）に当該商品の VerUp を行ったユーザ様が、引き続きのメンテナンス保守対象ユーザ様となります。

詳細は、別途「ソフトウェア導入検討用資料」等も併せて参照下さい。



水路設計計算システム

土地改良事業計画設計基準・設計「水路工」基準書・技術書(平成26年3月)対応版 価格 ¥209,000(税+HASP 込)

本商品を別売有 HASP に追加登録する場合、価格は ¥198,000(税込)となります。

適用基準

- 土地改良事業計画設計基準
- 設計「水路工」(H26/3)
- 土地改良事業設計指針
- 「ため池整備」(H27/5)

計算範囲

- 常時・地震時の安定計算
- 偏土圧を考慮した計算
- U型水路・扇形水路に対応
- RC・無筋の断面照査

適用土圧公式

- ランキン土圧/クーロン土圧
- 試行くさび法/任意土圧係数
- フェレニウス/粘着力のみ

主な機能

- 水路の常時、地震時(レベル1)の安定計算(浮上・滑動・転倒・地盤支持力)および部材断面の検査が可能。
- 水路側壁形状が外側に傾斜した扇形状の計算も可能。
- 左右側壁高(作用力)が異なる偏土圧の計算が可能。
- 背面土砂形状は、水平、法面、台形盛土、任意形状に対応。
- 上載荷重は、自動車荷重、群集荷重、雪荷重のほか、背面側上面への任意等分布荷重、また水路上面荷重を考慮可能。
- 浮上で安全率を満足しない場合は、張出し長を自動計算。
- 常時、地震時における許容地盤支持力の計算が可能。
- 滑動検査時でOUTになった場合、反力を考慮した計算が可能。
- 地震時の検査時、内水位における動水圧を考慮した計算が可能。
- 部材検査時、鉄筋(複鉄筋)・無筋コンクリートの計算が可能。
- 部材断面検査時、荷重条件の荷重ケースⅠ・Ⅱ・Ⅲについてはデフォルト設定。また、3ケース迄荷重の組合せの追加が可能。
- 鉄筋コンクリートにおいて単・複鉄筋の指定。計算手法では、単・複鉄筋計算が可能。また、異型鉄筋や段落しの計算も可能。
- 部材断面計算では、必要有効長、必要鉄筋量、必要周長を計算し画面表示が可能。
- 計算書は印刷項目毎にプレビュー画面表示後、印刷出力やWordへのRTF変換が可能。

システム環境

CONTACT (TEL) : 06-6125-2232 (FAX) : 06-6125-2233

- 基本OS : Windows7&8 (32bit&64bit)、Windows10 (64bit)
- ハード環境 : PentiumIV2.0GHz以上/画面解像度 1024×768以上を推奨/HD容量 500MB以上
- ドライブ環境 : DVD-ROMドライブ必須/USBポート必須(プロテクト HASP 用)

お問合せ

ACCESS (URL) : <http://www.sipc.co.jp> (Mail) : mail@sipc.co.jp

株式会社 SIP システム

〒542-0081
大阪府大阪市中央区南船場 1-18-24-501 (大阪事務所)
TEL : 06-6125-2232 FAX : 06-6125-2233

ご案内

・本商品に関するご質問、資料請求、見積依頼等ございましたら、お電話、メール等にて弊社「大阪事務所」までお問い合わせ下さい
(受付時間 平日 9:00~17:00)
・弊社ホームページより各商品概要のリーフレット、出力例、体験版プログラムのダウンロードが可能です。ご利用ください。



集水樹構造計算システム

「水平応力解析」・「三辺固定スラブ法」・「両端固定梁+三辺固定版」による集水樹構造の計算システム 価格 ¥220,000(税+HASP 込)

本商品を別売有 HASP に追加登録する場合、価格は ¥200,000(税込)となります。

解析法&適用基準

- 水平応力解析
土地改良設計基準「水路工」のBOXラーメン構造解析を応用
- 三辺固定スラブ法
日本建築学会鉄筋コンクリート構造計算基準(等辺・等分布図表係数法)
- 両端固定梁+三辺固定版
近畿地建 H12 年度版・設計便覧(案)第6編付属資料に準拠

適用土圧公式

- ランキン土圧
- クーロン土圧
- 試行くさび法
- 静止土圧
- フェレニウス
- 粘着力のみ

主な機能

- 鉄筋または無筋コンクリートの常時・地震時の安定計算(浮上&地盤支持力)及び部材断面(側壁&底版)の検査が可能。
- 側壁の解析は適用基準により水平応力解析、三辺固定スラブ法、両端固定梁+三辺固定版から、底版は、四辺固定スラブ法で解析。
- 三辺固定スラブ法では、側壁の l_y/l_x 比を超える計算が可能。また、水平応力解析では、側壁に軸力を考慮した計算が可能。
- 側壁上面に蓋板受け部を考慮した切欠き部や側壁に開口部(円形・矩形)の指定が可能で鉄筋量・重量・定着長・切断長を計算。
- 項目別に上面荷重を一覧表入力し検査ケースで項目別に引用が可能。
- 配筋検査では、単・複鉄筋の配置及び単・複鉄筋の計算が可能。
- 側壁の断面照査は、B・D面の内側&外側+縦&横方向、底版は内側&外側の横・奥行方向の全12断面の照査が可能。(開口部の影響は無視)
- 部材断面の検査は、最大6ケースについて個別に荷重の組合せが可能。
- 計算実行後、計算書をプレビュー画面表示、許容支持力の計算や地震時係数の算出根拠も一連で印刷出力が可能。また、Word変換も可能。

システム環境

CONTACT (TEL) : 06-6125-2232 (FAX) : 06-6125-2233

- 基本OS : Windows 7&8 (32bit&64bit)、Windows10 (64bit)
- ハード環境 : PentiumIV2.0GHz以上/画面解像度 1024×768以上を推奨/HD容量 500MB以上
- ドライブ環境 : DVD-ROMドライブ必須/USBポート必須(プロテクト HASP 用)

お問合せ

ACCESS (URL) : <http://www.sipc.co.jp> (Mail) : mail@sipc.co.jp

株式会社 SIP システム

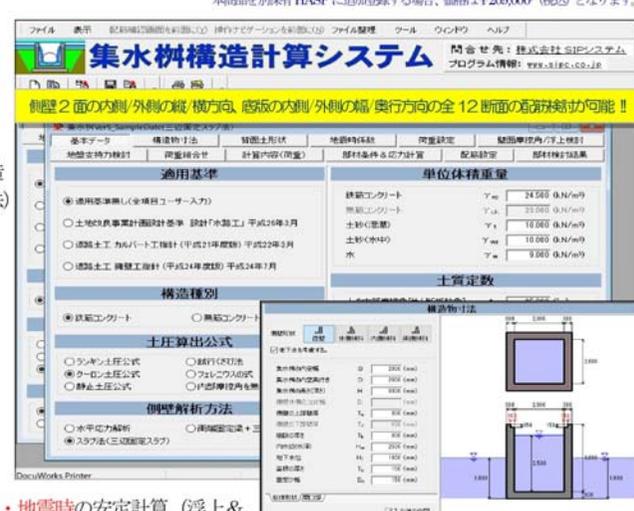
〒542-0081
大阪府大阪市中央区南船場 1-18-24-501 (大阪事務所)
TEL : 06-6125-2232 FAX : 06-6125-2233

ご案内

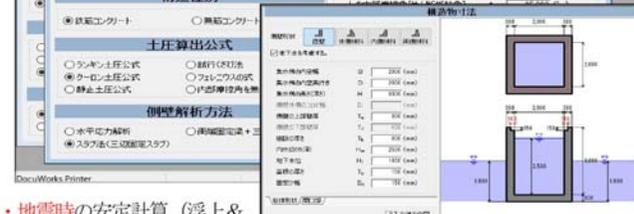
・本商品に関するご質問、資料請求、見積依頼等ございましたら、お電話、メール等にて弊社「大阪事務所」までお問い合わせ下さい
(受付時間 平日 9:00~17:00)
・弊社ホームページより各商品概要のリーフレット、出力例、体験版プログラムのダウンロードが可能です。ご利用ください。



改定版「水路工」(H26/3)対応版



側壁2面の内側/外側の縦・横方向、底版の内側/外側の横・奥行方向の全12断面の断面照査が可能!!





RC擁壁設計システム

土地改良事業「水路工」「農道」「ため池整備」、道路土工、宅地防災マニュアルに準拠 **価格 ¥209,000- (税+HASP 込)**

本商品を別保有 HASP に追加登録する場合、価格は ¥198,000- (税込)。

適用基準

- 土地改良事業計画設計基準
 - ・設計基準「水路工」(H26/3)
 - ・設計基準「農道」(H17/3)
- 日本道路協会
 - ・道路土工「擁壁工指針」(H24/7)
 - ・道路橋示方書「下部構造」(H24/3)
- (株)ぎょうせい(宅地防災協会)
 - ・宅地防災マニュアルの解説 (H19/12)

対象構造物

- 逆T式 ○L型 ○逆L型
- 逆T擁壁型側水路

基礎形式

- 直接基礎 ○杭基礎
- 置換え基礎 ○斜面上の直接基礎
- 置換えコンクリート基礎
- 段切り基礎

主な機能

- 1.RC 擁壁の常時、地震時の安定計算および鉄筋コンクリート部材の断面力照査が可能。
- 2.土圧公式は、クーロン土圧、試行くさび、改良試行くさび法から。また、背面土の任意形や切土擁壁の検討も可能。
- 3.基礎形式では、直接基礎、杭基礎、置換え基礎、斜面上、置換えコンクリート、段切り基礎の検討が可能。
- 4.直接基礎の場合は、突起の有り無しの指定も可能。
- 5.上載荷重は、自動車荷重、群集荷重、宅地荷重および雪荷重、また水平荷重として自動車衝突荷重、落石衝突荷重および風荷重の考慮が可能。
- 6.任意荷重(鉛直、水平の集中荷重・鉛直、水平の分布荷重)の考慮が可能。
- 7.荷重の組合せを自動設定。任意に荷重項目の編集、追加、削除が可能。
- 8.躯体形状寸法について、応力度により標準図集をベースに自動計算が可能。
- 9.安定計算、断面力の照査結果を画面上で即時表示。
- 10.部材断面力照査では、配筋候補を表示し適正配筋の指定が可能。また、応力度を満足しない場合は、斜引張鉄筋を検討表示、側壁部は、段落位置の検討も可能。
- 11.計算書は、プレビュー画面表示後印刷、Word 変換。数量表や標準断面図も出力。

システム環境

CONTACT (TEL) : 06-6125-2232 (FAX) : 06-6125-2233

- 基本 OS : Windows 7&8 (32bit&64bit)、Windows10 (64bit)
- ハード環境 : PentiumIV2.0GHz 以上/画面解像度 1024×768 以上を推奨/HD 容量 500MB 以上
- ドライブ環境 : DVD-ROM ドライブ必須/USB ポート必須 (プロテクト HASP 用)

お問合せ

ACCESS (URL) : <http://www.sipc.co.jp> (Mail) : mail@sipc.co.jp

株式会社 SIP システム
〒542-0081
大阪府大阪市中央区南船場 1-18-24-501 (大阪事務所)
TEL : 06-6125-2232 FAX : 06-6125-2233

ご案内
・本商品に関するご質問、資料請求、見積依頼等ございましたら、お電話、メール等にて弊社「大阪事務所」までお問合せ下さい
(受付時間 平日9:00~17:00)
・弊社ホームページより各商品概要のリーフレット、出力例、体験版プログラムのダウンロードが可能です。ご利用ください。



無筋擁壁設計システム

土地改良事業「水路工」「農道」、道路土工「擁壁工指針」、土木学会「大型ブロック」、宅地防災マニュアルに準拠 **価格 ¥176,000- (税+HASP 込)**

本商品を別保有 HASP に追加登録する場合の価格 ¥163,000- (税込)

適用基準

- 土地改良事業計画設計基準
 - ・設計「水路工」(H26/3)
 - ・設計「農道」(H17/3)
- 日本道路協会
 - ・道路土工「擁壁工指針」(H24/7)
- 土木学会
 - ・「大型ブロック積み擁壁設計施工マニュアル(改訂版)」(H16/6)
- (株)ぎょうせい(宅地防災協会)
 - ・宅地防災マニュアルの解説 (H19/12)
- 参考文献(右城猛著書)
 - ・新擁壁の設計法と計算例

対象構造物

- ブロック積擁壁 ○重力式擁壁
- 大型ブロック積細壁
- もたれ式擁壁 ○混合擁壁

基礎形式

- 基礎コンクリート(有・無)
- 基礎底面の傾斜(有・無)
- 突起(有・無)対象外:ブロック積

主な機能

- 1.無筋擁壁の安定計算および断面照査を行います。
- 2.土圧公式は「クーロン土圧」「試行くさび」から選択可能。
- 3.基礎部は、底面の傾斜の有無、突起の有無を考慮可能。
- 4.上載荷重として自動車荷重、群集荷重、雪荷重、宅地荷重の他任意荷重(等分布荷重、集中荷重)の指定が可能。
- 5.特殊荷重として衝突荷重、落石の衝突荷重および風荷重を指定可能。また、水位による浮力、揚圧力の検討も可能。
- 6.ブロック積、混合擁壁は、示力療法による安定計算が可能。また、ブロック積部の限界高さの計算も可能。
- 7.構造物の数量表を作成し、CSV フォーマットへの出力も可能。
- 8.計算書はプレビュー画面表示後、印刷出力、Word 変換が可能。

システム環境

CONTACT (TEL) : 06-6125-2232 (FAX) : 06-6125-2233

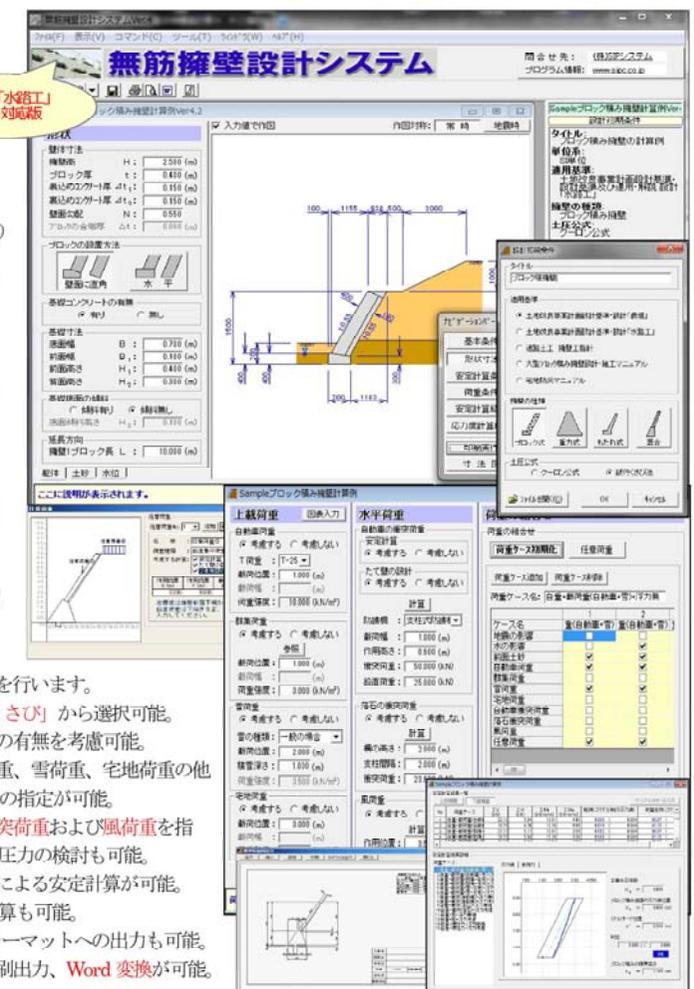
- 基本 OS : Windows 7&8 (32bit&64bit)、Windows10 (64bit)
- ハード環境 : PentiumIV2.0GHz 以上/画面解像度 1024×768 以上を推奨/HD 容量 500MB 以上
- ドライブ環境 : DVD-ROM ドライブ必須/USB ポート必須 (プロテクト HASP 用)

お問合せ

ACCESS (URL) : <http://www.sipc.co.jp> (Mail) : mail@sipc.co.jp

株式会社 SIP システム
〒542-0081
大阪府大阪市中央区南船場 1-18-24-501 (大阪事務所)
TEL : 06-6125-2232 FAX : 06-6125-2233

ご案内
・本商品に関するご質問、資料請求、見積依頼等ございましたら、お電話、メール等にて弊社「大阪事務所」までお問合せ下さい
(受付時間 平日9:00~17:00)
・弊社ホームページより各商品概要のリーフレット、出力例、体験版プログラムのダウンロードが可能です。ご利用ください。



SIP ボックスカルバート設計システム + ボックスカルバートウイングの設計

土地改良事業計画設計、日本道路協会、日本下水道協会の設計基準に準拠 **価格 ¥209,000-(税+HASP 込)**

本商品を別保有 HASP に追加登録する場合、価格は¥198,000-(税込)となります。

適用基準

- 土地改良設計基準
 - 「水路工」(H26/3)
 - 「耐震設計」(H27/5)
 - 「耐震設計の手引き」(H16/3)
- 日本道路協会
 - 「カルバート工指針」(H22/3)
- 日本下水道協会
 - 「耐震対策指針」(2014年)

構造形式

- ボックスカルバート
 - ・一連 ・二連 ・二層
- ボックスウイング
 - ・台形3種+長方形1種

主な機能

<ボックスカルバート>

- 1.設計範囲は、部材断面方向に対して「常時・地震時(レベル1・レベル2(限界状態法))」の安定計算および部材断面検討が可能。
- 2.構造種別は、RC 構造およびPC 構造(全面PC・頂底板PC・側壁PC)に対応。また、主鉄筋2段配筋の検討も可能。
- 3.ハンチについてその重量や有効高に対する考慮の有無を指定可能。
- 4.隅角部の剛域を指定した計算、また設計断面力の算出位置の指定が可能。
- 5.設計荷重は、土圧、活荷重や地震時荷重の他、任意荷重の指定や水中に埋没した場合の圧力水圧(水頭)を考慮した計算が可能。
- 6.荷重ケースは自動設定。計算結果を画面表示、荷重状態図の確認も可能。

<ボックスカルバートウイング>

- 7.設計範囲は、「常時・地震時・暴風時・衝突時」の検討が可能。
- 8.ウイングは、BOX 側壁に対して左右異なる形状の計算が可能。
- 9.載荷重として任意に等分布荷重や集中荷重の指定(max10)が可能。
- 10.応力度判定は、ウイング主鉄筋、ウイングせん断補強筋およびBOX 本体補強鉄筋について行い、配筋候補を画面表示します。

<共通項目(出力機能)>

- 11.計算結果は、画面やプレビュー画面にて内容を確認後、印刷出力が可能。
- 12.計算書は、罫線枠やフォント指定の他、RTF 変換によるWord 変換出力も可能。

システム環境

CONTACT (TEL) : 06-6125-2232 (FAX) : 06-6125-2233

- 基本OS : Windows7&8 (32bit&64bit)、Windows10 (64bit)
- ハード環境 : PentiumIV2.0GHz以上/画面解像度 1024×768 以上を推奨/HD 容量 500MB 以上
- ドライブ環境 : DVD-ROM ドライブ必須/USB ポート必須(プロテクト HASP 用)

お問合せ

ACCESS (URL) : <http://www.sipc.co.jp> (Mail) : mail@sipc.co.jp

株式会社 SIP システム

〒542-0081
大阪府大阪市中央区南船場1-18-24-501(大阪事務所)
TEL : 06-6125-2232 FAX : 06-6125-2233

ご案内

・本商品に関するご質問、資料請求、見積依頼等ございましたら、お電話、メール等にて弊社「大阪事務所」までお問い合わせ下さい
(受付時間 平日9:00~17:00)
・弊社ホームページより各商品概要のリーフレット、出力例、体験版プログラムのダウンロードが可能です。ご利用ください。

SIP 長方形板の計算システム

「有限要素法(三角形要素)」と「級数解(理論式)」に基づく長方形板の解析プログラム **価格 ¥121,000-(税+HASP 込)**

本商品を別保有 HASP に追加登録する場合、価格は¥110,000-(税込)となります。

解析方法

- 「有限要素法」解析
 - ・マトリックス構造解析法¹⁾
 - ・薄板構造解析(培風館)²⁾
 - ・平板の曲げ理論(培風館)³⁾
- 「級数解法(理論解析)」
 - ・構造力学公式集(土木学会)
 - ・板とシェル⁴⁾の理論

支持条件

- ①四辺固定 or 単純支持
- ②三辺固定一辺単純 or 自由支持
- ③二辺固定 or 弾性二辺単純支持
- ④一辺固定 or 弾性三辺単純支持
- ⑤一辺固定二辺単純一辺弾性支持
- ⑥板4辺に支持条件を個別指定

荷重条件

- ①等分布荷重
- ②等変分布荷重(T-1)
- ③等変分布荷重(T-2)
- ④部分線荷重
- ⑤集中荷重
- ⑥部分分布荷重

システム概要

- 1.長方形板(RC、鋼、鋳鋼、鋳鉄)の断面解析を行います。
- 2.解析は「有限要素法」・「級数解(理論式)」から指定が可能。
- 3.「有限要素法」では、固定支持条件の他、板の4辺にそれぞれに支持条件(単純・弾性・固定・自由)を指定した解析が可能。応力度は、「たわみ」と「モーメント荷重」について照査。
- 4.「級数解(理論式)」では、「構造力学公式集」および「板とシェルの理論」に基づき「たわみ」「モーメント」「せん断力」照査。
- 5.支持条件は12タイプ(解析条件で異なる)、載荷重の組み合わせは最大5ケース、荷重条件は6タイプより指定が可能。
- 6.計算実行後、断面力図(δ,M,S)のイメージ図を画面表示。
- 7.計算書はプレビュー画面で確認後印刷出力。Word への変換も可能。

システム環境

CONTACT (TEL) : 06-6125-2232 (FAX) : 06-6125-2233

- 基本OS : Windows 7&8 (32bit&64bit)、Windows10 (64bit)
- ハード環境 : PentiumIV2.0GHz以上/画面解像度 1024×768 以上を推奨/HD 容量 500MB 以上
- ドライブ環境 : DVD-ROM ドライブ必須/USB ポート必須(プロテクト HASP 用)

お問合せ

ACCESS (URL) : <http://www.sipc.co.jp> (Mail) : mail@sipc.co.jp

株式会社 SIP システム

〒542-0081
大阪府大阪市中央区南船場1-18-24-501(大阪事務所)
TEL : 06-6125-2232 FAX : 06-6125-2233

ご案内

・本商品に関するご質問、資料請求、見積依頼等ございましたら、お電話、メール等にて弊社「大阪事務所」までお問い合わせ下さい
(受付時間 平日9:00~17:00)
・弊社ホームページより各商品概要のリーフレット、出力例、体験版プログラムのダウンロードが可能です。ご利用ください。

1) マトリックス構造解析法: J.L. ミーク著、奥村敏恵、西岡隆訳 2) 薄板構造解析(川井忠彦、川島知郎、三木茂夫/培風館)
3) 平板の曲げ理論(橋原次郎/培風館) 4) 板とシェルの理論: チモシェンコ・ヴォアノフスキー・リーガール共著/長谷川節 訳



無圧トンネル構造計算システム

土地改良事業計画設計基準 設計『水路トンネル』基準書 技術書(平成26年7月) 価格 ¥121,000(税+HASP 込)

本商品を別保有 HASP に追加登録する場合、価格は ¥110,000 (税込) となります。

適用基準

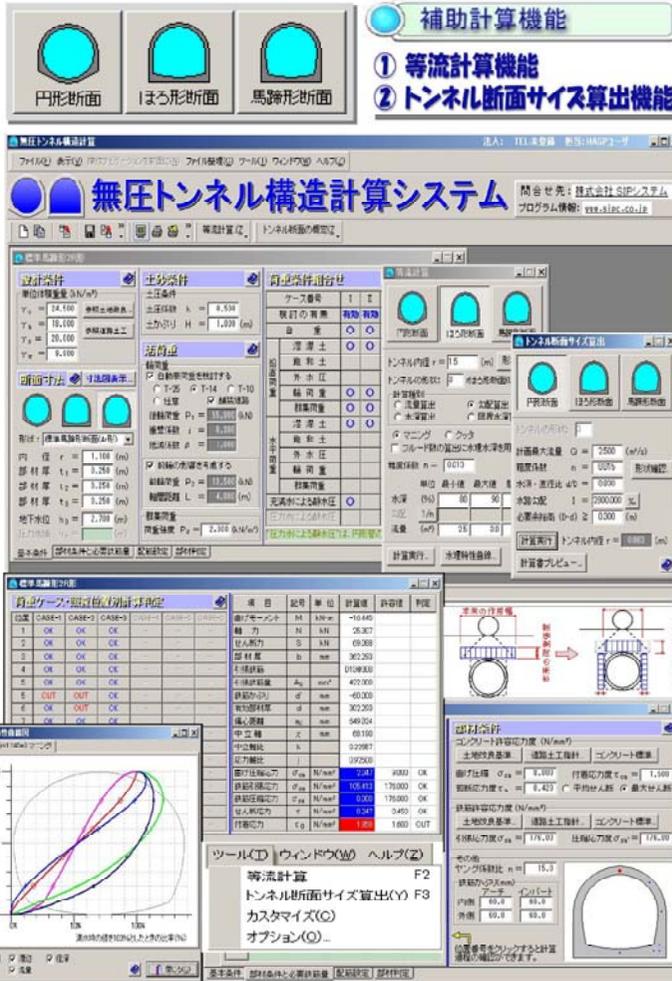
- ・土地改良事業計画設計基準 設計『水路トンネル』基準書 技術書(平成26年7月)
- ・土地改良事業計画設計基準 設計『水路工』基準書 技術書(平成26年3月)

構造型式

- 円形断面
- ほろ形断面 (3r 形, 1 円弧形)
- 馬蹄形断面 (2r 形, 3r 形, 4r 形)

計算範囲

1. 部材断面の応力度計算 (常時)
 - ・アーチ部
 - ・インバート部
2. 活荷重の考慮
 - ・輪荷重の後輪・前輪の考慮
 - ・群集荷重の考慮
 - ・荷重範囲を考慮した鉛直荷重
 - ・荷重範囲を考慮した水平荷重
3. 荷重条件の組み合わせ
 - ・最大 6 ケースの対応
 - ・自動設定+任意荷重の指定
4. 配筋の検討
 - ・断面部の内側/外側かぶり指定
 - ・必要鉄筋量の計算
 - ・配筋の自動計算+編集機能
5. 印刷出力 (プレビュー表示)
 - ・入力データ+計算書印刷
 - ・水理特性曲線図を作成印刷
 - ・Word 変換出力と電子納品対応



お問合せ

ACCESS : <http://www.sipc.co.jp> mail@sipc.co.jp TEL : 06-6125-2232

株式会社 SIP システム
〒542-0081
大阪府大阪市中央区南船場 1-18-24-501 (大阪事務所)
TEL : 06-6125-2232 FAX : 06-6125-2233

ご案内

- ・本商品に関するご質問、資料請求、見積依頼等ございましたら、お電話、メール等にて弊社「大阪事務所」までお問い合わせ下さい (受付時間 平日 9:00~17:00)
- ・弊社ホームページより各商品概要のリーフレット、出力例、体験版プログラムのダウンロードが可能です。ご利用ください。



杭基礎スラブ板の検討システム

スラブ板で杭基礎を使用する場合に杭の支持力照査やスラブ板の応力照査が可能 価格 ¥115,500(税+HASP 込)

本商品を別保有 HASP に追加登録する場合、価格は ¥104,500 (税込) となります。

適用基準

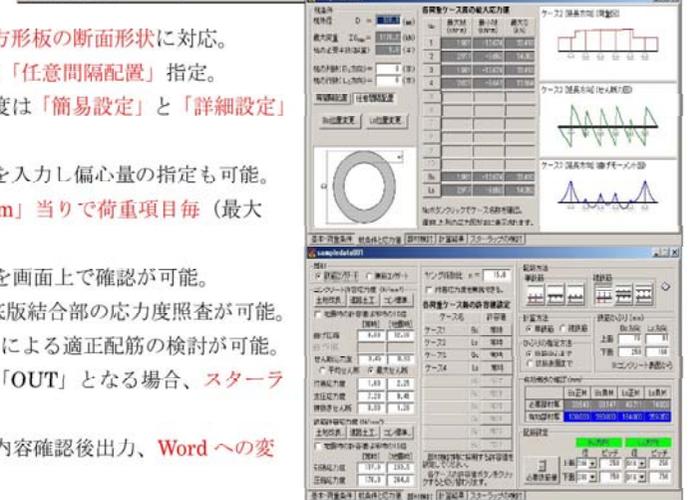
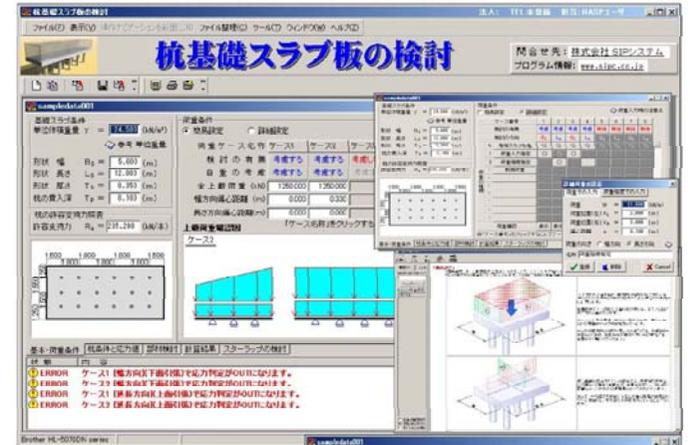
- 道路橋示方書「下部構造編」
- 土地改良設計基準「水路工」
- 道路土工「擁壁工指針」
- コンクリート標準示方書「構造標準性能照査編」

計算範囲

- 杭基礎を配置した長方形板
- 杭支点反力と支持力の照査
- 杭と底板結合部の応力照査
- 杭反力のスラブ板応力照査
- スターラップの計算機能

主な機能

1. 杭検討の対象スラブ形状は、長方形板の断面形状に対応。
2. 杭配置は、「等間隔配置」または「任意間隔配置」指定。
3. スラブ板上面に作用する荷重強度は「簡易設定」と「詳細設定」の何れかより指定。
4. 簡易設定は、上載荷重の全合計を入力し偏心量の指定も可能。
5. 詳細設定は、上載荷重を「単位 m」当りで荷重項目毎 (最大 9 種の指定) に指定が可能。
6. 断面力図 (荷重、M 図、S 図) を画面上で確認が可能。
7. 断面照査は、支持力および杭と底板結合部の応力度照査が可能。
8. 応力度照査時は、「必要鉄筋量」による適正配筋の検討が可能。
9. スラブ板の「せん断応力度」が「OUT」となる場合、スターラップの計算機能が可能。
10. 計算書は、プレビュー画面にて内容確認後出力、Word への変換も可能。



システム環境

CONTACT (TEL) : 06-6125-2232 (FAX) : 06-6125-2233

- 基本 OS : Windows 7&8 (32bit&64bit)、Windows10 (64bit)
- ハード環境 : PentiumIV2.0GHz 以上/画面解像度 1024x768 以上を推奨/HD 容量 500MB 以上
- ドライブ環境 : DVD-ROM ドライブ必須/USB ポート必須 (プロテクト HASP 用)

お問合せ

ACCESS (URL) : <http://www.sipc.co.jp> (Mail) : mail@sipc.co.jp

株式会社 SIP システム
〒542-0081
大阪府大阪市中央区南船場 1-18-24-501 (大阪事務所)
TEL : 06-6125-2232 FAX : 06-6125-2233

ご案内

- ・本商品に関するご質問、資料請求、見積依頼等ございましたら、お電話、メール等にて弊社「大阪事務所」までお問い合わせ下さい (受付時間 平日 9:00~17:00)
- ・弊社ホームページより各商品概要のリーフレット、出力例、体験版プログラムのダウンロードが可能です。ご利用ください。



RC水路橋構造計算システム

土地改良事業計画設計基準 設計『水路工』基準書 技術書 (平成 26 年 3 月) 価格 ¥121,000 (税+HASP 込)

本商品を別添HASPに追加収録する場合、価格が¥110,000 (税込) となります。

適用基準

- ・「土地改良事業計画設計基準 設計『水路工』基準書 技術書」(平成 26 年 3 月)
- ・「道路土工『擁壁工指針』基準書 技術書」(平成 24 年 7 月) 参考
- ・「土木学会 コンクリート標準示方書」(2012 年) 参考

構造型式

- 鉄筋コンクリート水路橋
- 単純支持形式
- 連続支持形式

計算範囲

1.部材断面の応力度計算 (常時)

- ・鉄筋コンクリート水路橋構造部の断面照査を行います。

2.上載荷重の考慮

- ・水路内の雪荷重を考慮。
- ・その他の追加荷重 (kN/m²) を主桁に考慮可能。

3.支持方式の考慮

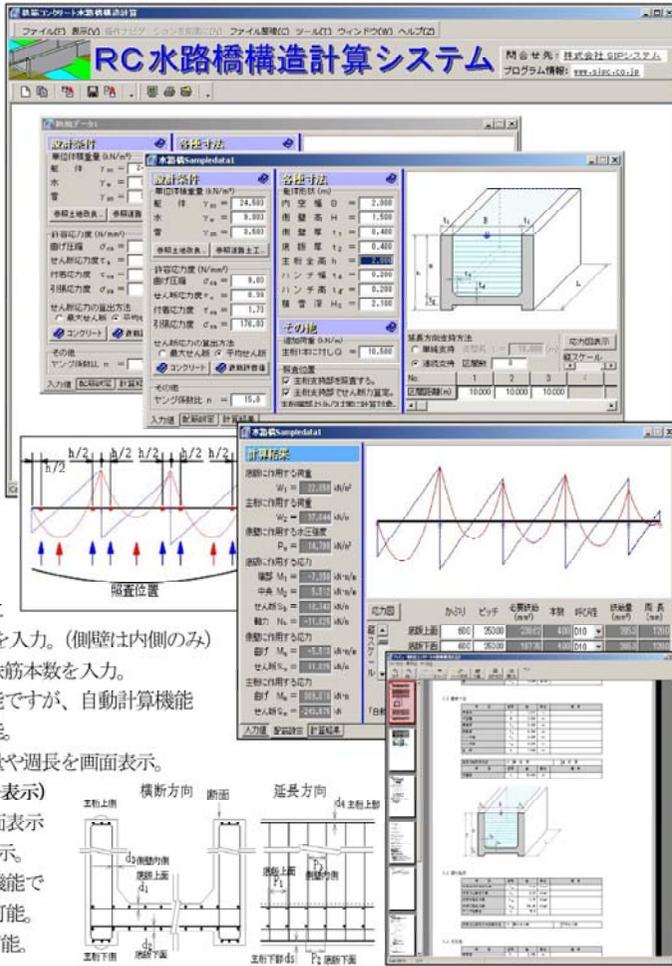
- ・単純支持および連続支持の指定が可能。
- ・連続支持は、区間数とその区間の距離を個々に指定が可能。

4.配筋の指定と自動設定

- ・底版の上下面および側壁内側について「かぶり」と「ピッチ」を入力。(側壁は内側のみ)
- ・主桁部の上下面は、かぶりと鉄筋本数を入力。
- ・主鉄筋径は、手入力指定も可能ですが、自動計算機能により適正鉄筋径の指定が可能。
- ・必要鉄筋量、確定配筋の鉄筋量や週長を画面表示。

5.計算結果と印刷出力 (プレビュー表示)

- ・計算結果は、照査位置毎に画面表示満足しない場合は、「赤色」表示。
- ・計算結果は、印刷プレビュー機能で計算書出力の前に画面表示が可能。
- ・計算書は、Word 変換出力が可能。



お問合せ

ACCESS : <http://www.sipc.co.jp> mail@sipc.co.jp TEL : 06-6125-2232

株式会社 SIP システム

〒542-0081

大阪府大阪市中央区南船場 1-18-24-501 (大阪事務所)

TEL : 06-6125-2232 FAX : 06-6125-2233

ご案内

・本商品に関するご質問、資料請求、見積依頼等ございましたら、お電話、メール等にて弊社 (大阪事務所) までお問合わせ下さい
 (受付時間 平日 9:00~17:00)
 ・弊社ホームページより各商品概要のリーフレット、出力例、体験版プログラムのダウンロードが可能です。ご利用ください。

<特集記事のご案内>

弊社ホームページ (HP) にて主な商品につきましては、特集記事を掲載させて頂いております。ご案内しておりますリーフレットよりはより詳細な機能説明も行っていますのでご検討用資料として参照頂ければと思います。

尚、「特集記事」は、HP の Index 「販売商品のご案内 (詳細+出力例等) ②」の項目をクリックして参照が可能です。





洪水吐水理計算システム

土地改良「ため池整備」(H27/5) 設計洪水流量の計算から放水路部及び減勢工の計算まで 価格 ¥341,000 (税+HASP 込)

本商品を別売有 HASP に追加登録する場合、価格 ¥330,000 (税込) となります。

適用基準

- 土地改良事業設計指針
 - ・「ため池整備」(H27/5)
- 土地改良事業計画設計基準
 - ・設計「水路工」(H26/3)

計算範囲

- 降雨強度式(短期/長期)の作成と登録
- 200年確率雨量による洪水吐の設計
- 貯留効果の検討/堰の比較検討機能
- 100年確率雨量による減勢工の設計

構造型式

- 洪水吐型式
 - ・水路流入式
 - ・越流堰形式
 - ・側水路式
- 越流堰形式
 - ・標準堰
 - ・円弧/刃形堰
 - ・ラピンス堰

システム概要

1. 本システムは、土地改良事業「ため池整備」に準拠した洪水吐の水理計算や各水路部における余裕高さの計算及び減勢工の設計を行います。
2. 解析は、200年確率雨量強度による設計洪水流量を計算し「接近水路部調整部、移行部、放水路部」迄の計算を行い、100年確率雨量強度による「減勢工」の計算が可能です。
3. 設計洪水流量の計算では、A項、B項、C項流量及びクリーガー近似式による計算が可能。また、手入力による入力指定も可能です。
4. 間接流域を考慮した流量や貯留効果(時間遅れを考慮した合成合理式)を考慮した計算が可能。また、決定した設計洪水流量に対して「堰高と幅」等を変化させ検討する比較検討一覧表の作成も可能です。
5. 計算書は、水理計算書、水面追跡一覧表、変化点表、ハイドログラフ/ハイトグラフの印刷およびWordへの出力変換も可能です。
6. 移行部や放水路部について断面形状が変化する場合、「不等流水路面追跡計算システム」とのデータ連動を行った計算が可能です。

システム環境

- 基本 OS : Windows 7&8 (32bit&64bit)、Windows10 (64bit)
- ハード環境 : PentiumIV2.0GHz以上/画面解像度 1024×768以上を推奨/HDD容量 500MB以上
- ドライブ環境 : DVD-ROMドライブ必須/USBポート必須(プロテクト HASP 用)

お問合せ

ACCESS (URL) : <http://www.sipc.co.jp> (Mail) : mail@sipc.co.jp

株式会社SIPシステム

〒542-0081

大阪府大阪市中央区南船場1-18-24-501 (大阪事務所)

TEL : 06-6125-2232 FAX : 06-6125-2233

ご案内

・本商品に関するご質問、資料請求、見積依頼等ございましたら、お電話、メール等にて弊社「大阪事務所」までお問い合わせ下さい
(受付時間 平日 9:00~17:00)
・弊社ホームページより各商品概要のリーフレット、出力例、体験版プログラムのダウンロードが可能です。ご利用ください。



堤体の安定計算システム

土地改良「ため池整備」「耐震設計の手引き」「耐震設計」および「フィルダム」「防災調節池」対応版 価格 ¥198,000(税+HASP 込)

本商品を別売有 HASP に追加登録する場合、価格は ¥187,000 (税込) となります。

適用基準

- 土地改良事業設計指針
 - ・「ため池整備」(H27/5)
 - ・「耐震設計」(H27/5)
 - ・「耐震設計の手引き」(H16/3)
- 土地改良事業計画設計基準
 - ・「フィルダム編」(H15/4)
- 防災調節池等技术基準(案)
 - ・「解説と設計実例」(H19/9改訂)

解析手法

- 円形すべり面スライス法
- 静水圧：土地改良(D)手法
- 液状化層： Δu 法の考慮
- 解析検討ケース(デフォルト)
 - ・完成直後
 - ・常時満水時
 - ・設計洪水時・水位急降下
 - ・サーチャージ水位・中間水位

堤体工法

- 均一型 法先ロック
- 傾斜遮水ゾーン型 法先積みブロック
- 中心遮水ゾーン型 水平ドレーン
- 表面遮水型 立上りドレーン

主な機能

1. 堤体工法は「均一型」「傾斜遮水ゾーン型」「中心遮水ゾーン型」「表面遮水壁型」からドレーンタイプは「法先ロック」「法先積みブロック」「水平ドレーン」「立上りドレーン」および「無し」から選択が可能。
2. 堤体形状寸法(Max20多段)を入力すると堤体座標値を自動生成、また旧堤体部については、ブロック座標入力でMax15断面まで指定可能。
3. 上載荷重は、荷重タイプ(分布荷重・集中荷重)毎に指定可能。
4. ゾーン特性値に於いて、液状化時の過剰間隙水圧比 Lu 値(Δu 法)の考慮や地震時荷重(レベル1)の有無について指定が可能。
5. 検討ケースは、6ケース(完成直後・常時満水時・設計洪水時・水位急降下時・サーチャージ水位・中間水位)毎に指定可能。
6. 浸潤線は、水位を入力すると浸潤線座標を自動生成しワークシート内にイメージ図を表示。また、浸潤線座標値は、修正変更も可能。
7. 円弧すべり面の指定は、「半径」「通過点」「接線」より指定可能。
8. ネバーカットラインの指定は、要素毎や直線による指定が可能。
9. 計算書は、プレビュー画面表示後印刷可能。また Word 変換も可能。

システム環境

- 基本 OS : Windows 7&8 (32bit&64bit)、Windows10 (64bit)
- ハード環境 : PentiumIV2.0GHz以上/画面解像度 1024×768以上を推奨/HDD容量 500MB以上
- ドライブ環境 : DVD-ROMドライブ必須/USBポート必須(プロテクト HASP 用)

お問合せ

ACCESS (URL) : <http://www.sipc.co.jp> (Mail) : mail@sipc.co.jp

株式会社SIPシステム

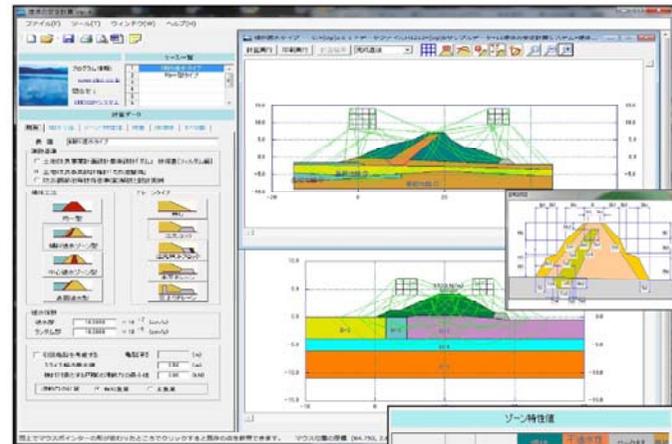
〒542-0081

大阪府大阪市中央区南船場1-18-24-501 (大阪事務所)

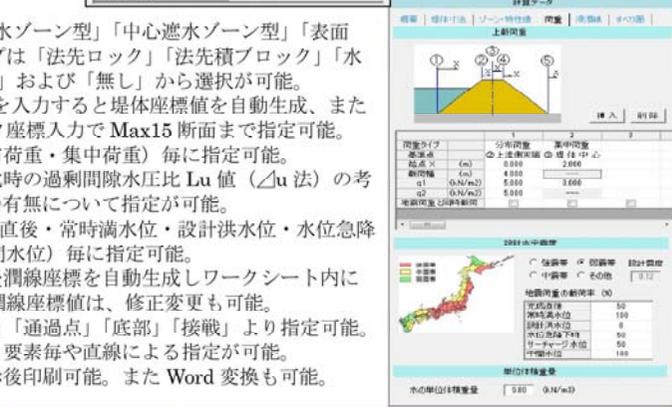
TEL : 06-6125-2232 FAX : 06-6125-2233

ご案内

・本商品に関するご質問、資料請求、見積依頼等ございましたら、お電話、メール等にて弊社「大阪事務所」までお問い合わせ下さい
(受付時間 平日 9:00~17:00)
・弊社ホームページより各商品概要のリーフレット、出力例、体験版プログラムのダウンロードが可能です。ご利用ください。



浸潤線を入力する		ゾーン特性値		
	計算	水位 (m)	浸潤線	水位 (m)
完成直後	<input checked="" type="checkbox"/>	6.000	浸潤線	19.00
常時満水時	<input checked="" type="checkbox"/>	6.500	飽和重量 γ_{sat} (kN/m ³)	20.00
設計洪水時	<input checked="" type="checkbox"/>	4.500	C (飽和土圧) (kN/m ²)	15.00
水位急降下時	<input checked="" type="checkbox"/>	6.000	C (全土圧) (kN/m ²) (飽)	2.0
液状化時	<input checked="" type="checkbox"/>	6.000	浸潤線	19.00
サーチャージ水位	<input checked="" type="checkbox"/>	6.000	透水性係数 ρ	0.0
中間水位	<input checked="" type="checkbox"/>	6.000	透水性係数 Lu	1.000





不等流水路水面追跡計算システム

水路の水利計算をベルヌーイ公式により不等流計算、常流・射流を判定し側壁余裕高も計算 価格 ¥121,000* (税+HASP込)

本商品を洪水吐水利計算システム内のHASPIに追加登録する場合、価格¥110,000* (税)となります。



落差工水力計算システム

土地改良仕様「水路工」基準に準拠した水クッション型落差工の水利計算システム 価格 ¥143,000* (税+HASP込)

本商品を別添付HASPIに追加登録する場合、価格¥132,000* (税)となります。

適用基準

- 解析手法 (逐次計算法)
 - ・ベルヌーイの定理
- 土地改良事業計画設計基準
 - ・設計「水路工」

計算範囲

- 側壁断面形状 (水路断面)
 - ・向壁直、片壁勾配、向壁勾配
- 支断面の選択 (入力計算方向)
 - ・上流から下流へ向かって
 - ・下流から上流へ向かって
- 損失水頭
 - ・水平直方向の摩擦損失水頭
 - ・その他の損失係数を考慮可

主な機能

- 1.計算は、上流端を支配断面として下流方向への計算と下流端を支配断面として上流方向への計算が可能です。
- 2.水路断面形状について標準形状登録が可能です。
- 3.その他の損失係数 (屈曲、湾曲、漸縮、漸膨、急縮、急膨、段上げ) の指定が可能で、屈曲、湾曲、段上げ等については、損失係数の計算機能の利用も可能です。
- 4.屈曲や湾曲の場合の損失水頭の計算に用いる流速は、水路上下流の平均流速で計算が可能です。
- 5.常流・射流の判定を行い、側壁余裕高さの計算結果を表示しますが、計算値は手入力で最終調整 (丸め) の入力が可能です。
- 6.計算結果は、水面追跡グラフおよび計算結果一覧表をプレビュー画面にて内容確認後、印刷出力が可能です。
- 7.計算結果一覧表の内容は、「他形式出力」でCSVフォーマットやExcelフォームへの出力も可能です。

システム連動機能

本システムは、「洪水吐水利計算システム」とデータ連動が可能です。本体プログラムの洪水吐 (放水路側縁勾配放水路部) では計算できない水路断面形状の計算が可能です。「洪水吐」から、放水路始点データを取り込み、測点データ作成後、計算結果の「水利データ」や「余裕高さ/壁高」の計算値を「洪水吐」へデータ転送します。

システム環境

- 基本OS : Windows 7&8 (32bit&64bit)、Windows10 (64bit)
- ハード環境 : PentiumIV2.0GHz以上/画面解像度 1024×768以上を推奨/HD容量 500MB以上
- ドライブ環境 : DVD-ROMドライブ必須/USBポート必須 (プロテクト HASP用)

お問合せ

ACCESS (URL) : <http://www.sipc.co.jp> (Mail) : mail@sipc.co.jp

株式会社 SIP システム

〒542-0081

大阪府大阪市中央区南船場 1-18-24-501 (大阪事務所)

TEL : 06-6125-2232 FAX : 06-6125-2233

ご案内

- ・本商品に関するご質問、資料請求、見積依頼等ございましたら、お電話、メール等にて弊社「大阪事務所」までご連絡下さい (受付時間 平日 9:00~17:00)
- ・弊社ホームページより各商品概要のリーフレット、出力例、体験版プログラムのダウンロードが可能です。ご利用ください。

適用基準

- 土地改良事業計画設計基準
 - ・設計「水路工」(H26/3)
- 土地改良事業設計指針
 - ・「ため池整備」(H27/5)

構造型式

- 減勢工
 - ・水クッション型落差工

システム概要

本システムは、土地改良基準「水路工」に準拠した水クッション型落差工の水利計算及び形状寸法の算出を行います。

主な機能

- 1.落差工の入口取付水路 (上流) および出口取付水路 (下流) 部について形状特性の入力が可能。
- 2.設計流量の条件を入力後、落差工の水クッション幅、水クッション深、水面落差の「最小値、最大値」および「計算間隔」を入力すると形状寸法毎に比較検討計算が可能。
- 3.入口取付水路部の末端部について堰上げの「有り、無し」の設定が可能。
- 4.計算書は「水利計算書」および「比較検討一覧」をプレビュー画面にて内容確認後、印刷が可能。
- 5.比較検討一覧表は、Excel フォームへ出力、CSV フォーマット出力も可能。

システム環境

- 基本OS : Windows 7&8 (32bit&64bit)、Windows10 (64bit)
- ハード環境 : PentiumIV2.0GHz以上/画面解像度 1024×768以上を推奨/HD容量 500MB以上
- ドライブ環境 : DVD-ROMドライブ必須/USBポート必須 (プロテクト HASP用)

お問合せ

ACCESS (URL) : <http://www.sipc.co.jp> (Mail) : mail@sipc.co.jp

株式会社 SIP システム

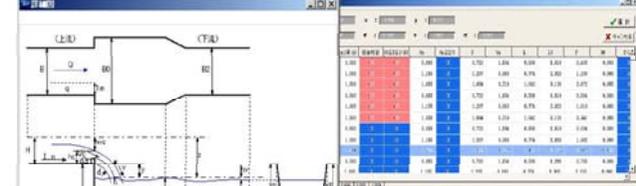
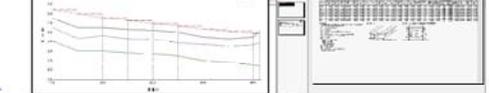
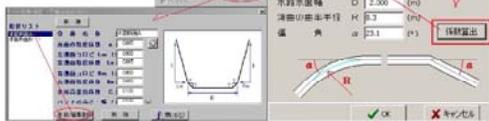
〒542-0081

大阪府大阪市中央区南船場 1-18-24-501 (大阪事務所)

TEL : 06-6125-2232 FAX : 06-6125-2233

ご案内

- ・本商品に関するご質問、資料請求、見積依頼等ございましたら、お電話、メール等にて弊社「大阪事務所」までお問合せ下さい (受付時間 平日 9:00~17:00)
- ・弊社ホームページより各商品概要のリーフレット、出力例、体験版プログラムのダウンロードが可能です。ご利用ください。





管網計算システム

水理解析 (節点头頭法) により「管網状配管」および「樹枝状配管」に対応 **価格 ¥319,000- (税+HASP 込)**
本商品を別売有HASPに追加収録する場合、価格¥308,000 (税込) となります。

適用基準

- 水道施設設計指針 (日本水道協会)
- 水道環境部水道整備 (厚生省)
 - ・「簡易水道施設基準解説」
- 土地改良計画設計基準 (農林)
 - ・設計基準 設計「パイプライン」

適用範囲

- 上水道管網配管の設計
 - ・送水・配水管および給水管
- かんがい用パイプラインの設計

適用公式

- ヘーゼンウィリアムス公式
- ウェストン公式 (小口径)
- ブラジウス公式 (小口径)

システム概要

本システムは、管網状配管だけでなく樹枝状配管も解析可能な節点头頭法を用いて水理計算を行います。また、大口径管と小口径管 (50mm 以下) が混在した管網計算も可能です。管網のレイアウトは、基図 (背景地図) を読み込み、グラフィカルイメージで現況路線図を作成、計算結果後「管路比較検討」機能により適正管径の指定が可能です。出力帳票は、計算書、平面図、縦断面図の作成が可能で、オプション商品により DXF ファイルの入出力や管路データ CSV 入出力機能で管路データの編集も可能です。

主な機能

- 1.標準管種として「ダクタイル鉄製管」「鋼管」「塩ビ管」「硬質塩化ビニル管」「強化プラスチック複合管」をDBファイルに標準登録。
- 2.計算は最大5ケースまで異なる流量データで一括計算処理が可能。
- 3.管網路線図は、基図を読み込みグラフィカルイメージで動水節点、流量節点、折れ点、管路を設定した管網レイアウトの作成が可能。
- 4.動水節点は多点注入が可能。流量節点には消火栓、折れ点には減圧弁、ポンプやその他の損失水頭 (損失係数) の考慮が可能。
- 5.「仕切り弁」機能を搭載、既存管路に対し仕切り弁とした計算が可能。
- 6.計算後「管路比較検討」機能で適正管径を画面表示、指定が可能。
- 7.出力帳票類は、計算書、平面図、縦断面図、管路比較検討書をプレビュー画面表示後、内容確認して印刷が可能。管路図、管路データは DXF (OP) で出力が可能。
- 8.オプション商品も充実、「ベクター (DXF) 地図の読み込み&管路情報を DXF 出力」、「管路データを Excel 変換し一括編集後、再読み込み登録」、また「上水道給水量かんがい用水の流量計算」を本体プログラムに組み込みが可能。

オプション商品

CONTACT (TEL):06-6125-2232 (FAX):06-6125-2233

- 「DXF ファイルコンバータ」 (税込価格 ¥110,000-) : 地図 (DXF ファイル) の読み込み、管路情報、管路図、縦断面図を DXF 出力。
- 「管路データ CSV 入出力システム」 (税込価格 ¥55,000-) : 管路データを CSV 出力し Excel 等で一括編集後、編集データを読み込み可能。
- 「上水道給水量計算システム」 (税込価格 ¥55,000-) : 宅地開発等 (平常時消火栓時) の必要最大給水量を計算しデータ連動。
- 「かんがい用水量計算システム」 (税込価格 ¥110,000-) : かんがい用水量 (普通期、管理用水) を計算し、データ連動。

お問合せ

ACCESS (URL):http://www.sipc.co.jp (Mail):mail@sipc.co.jp

株式会社 SIP システム

〒542-0081
大阪府大阪市中央区南船場 1-18-24-501 (大阪事務所)
TEL:06-6125-2232 FAX:06-6125-2233



●本商品に関するご質問、資料請求、見積依頼等ございましたら、お電話、メール等に
て弊社(大阪事務所)までお問合わせ下さい
(受付時間 平日 9:00~17:00)
●弊社ホームページより各商品概要のリーフレット、出力例、体験版プログラムのダウンロードが可能です。ご利用ください。

画面 / 印刷イメージ

ACCESS (URL):http://www.sipc.co.jp (Mail):mail@sipc.co.jp

管網計算の流れ

- 基本データの入力
- 動水節点の登録
- 流量節点の作成
- 管路と折れ点の作成
- 仕切り弁等の指定
- 計算/判定/比較検討
- 計算書/平面/縦断面図

管網計算システム Multi-WSN

管網データ入力

NO	節点番号	地盤高(m)	管径深さ(m)	流出量最大流速(m/s)
1	2	43.000	0.850	0.000
2	3	36.500	0.850	0.000
3	4	33.800	0.850	10.000
4	5	31.000	0.850	8.000
5	6	18.400	0.850	15.000
6	7	45.000	0.850	20.000
7	8	34.000	0.850	8.000

管路データ入力

NO	起点節点番号	終点節点番号	管径(m)	管長(m)	損失係数	備考	折れ点数
1	1	2	250	95.500	150	VOLUS (K674)	1
2	2	3	200	92.000	150	VOLUS (K674)	0
3	2	4	200	82.000	150	VOLUS (K674)	1
4	3	4	200	82.000	150	VOLUS (K674)	0
5	4	5	200	49.000	150	VOLUS (K674)	0
6	5	6	200	190.000	150	VOLUS (K674)	3
7	6	13	200	120.500	150	VOLUS (K674)	1
8	3	8	200	121.000	150	VOLUS (K674)	2
9	4	14	200	54.500	150	VOLUS (K674)	1
10	14	15	200	108.000	150	VOLUS (K674)	3
11	14	16	200	146.000	150	VOLUS (K674)	3
12	16	17	200	70.000	150	VOLUS (K674)	0

比較検討機能

管径	内径	流速	動水圧 (G)	損失係数	損失	損失係数	損失
300	296.600	1.025	2.771	0.136	7.402	OK	0.769
300	349.000	0.763	1.318	0.065	7.472	OK	0.829
400	396.400	0.592	0.739	0.038	7.500	OK	0.869
450	446.000	0.472	0.410	0.020	7.533	OK	0.884
500	496.000	0.386	0.250	0.012	7.533	OK	0.892
600	594.000	0.293	0.099	0.005	7.533	OK	0.899
700	696.000	0.195	0.048	0.002	7.533	OK	0.902
800	792.000	0.150	0.028	0.001	7.533	OK	0.903
最大	360.780	0.109	0.010	0.000	7.540	OK	0.904

印刷範囲

管網図の配置

- 水平
- 垂直

システム環境

CONTACT (TEL):06-6125-2232 (FAX):06-6125-2233

- 基本 OS : Windows 7&8 (32bit&64bit)、Windows10 (64bit)
- ハード環境 : PentiumIV2.0GHz 以上/画面解像度 1024×768 以上を推奨/HD 容量 500MB 以上
- ドライブ環境 : DVD-ROM ドライブ必須/USB ポート必須 (プロテクト HASP 用)



SIP DXFファイルコンバータ

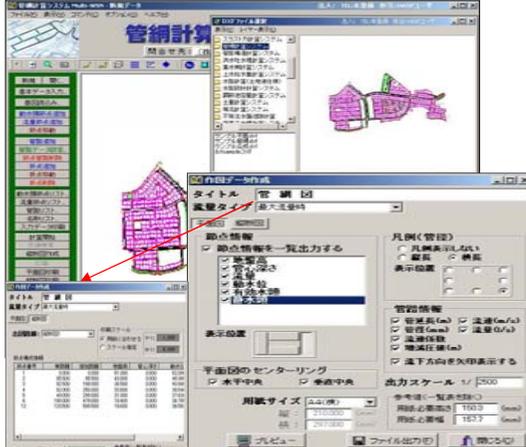
管網計算オプション商品 価格 ¥108,000- (税込)

システム概要

本コンバータは、本体プログラム「管網計算システム」の背景図にDXF（ベクター地図）を読み込み、管路図を作成、計算実行後、「管路図/管路情報」や「縦断面図」をDXFファイルに変換出力する事が可能なシステムです。ラスターデータ（jpg/bmp等）では容量が大きくて読み込みが不可能な場合にご利用下さい。

主な機能

- 汎用CADで作成された地図情報のDXFファイル（ベクター地図）を背景図として利用が可能。読み込まれたDXFファイルは、CADで作成されたレイヤー情報を保持して、レイヤー情報の表示/非表示の切り替えが可能。
- 「管網計算システム」で作成した「管路図（管路データを含む）」および「縦断面図」をDXFファイルに変換出力。（但しこの場合、読み込んだ背景図は、DXFファイルとして出力はされません。）
- 平面図DXFファイル出力では、「節点情報」「管路情報」を個々に選択してDXFファイルへの出力変換が可能。縦断面図DXFファイル出力では、作成した路線（縦断面図）毎にDXFファイルへの出力変換が可能。
- DXFファイルコンバータは、本体システム「管網計算システム」からのみ起動可能。単独起動はできません。



SIP 上水道給水量計算システム

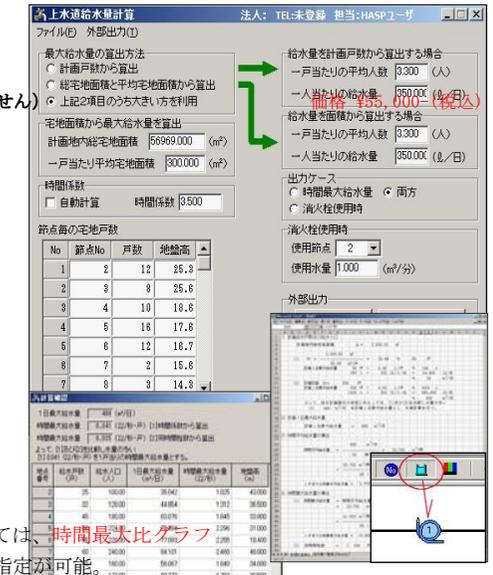
「管網計算システム」のオプション商品（単独では起動しません）

システム概要

上水道給水量（平常時・消火栓使用時）を、計画戸数、宅地面積または同時開栓数から求め「管網計算システム」へ流量データとして転送します。上水道の管網計算では、流量節点に流量データを入力する必要がありますが、本システムによりスピーディーに流量データの入力指定が可能です。

主な機能

- 時間最大給水量の計算に必要な「時間係数」については、時間最大比グラフより求めた係数（自動計算）もしくは手入力による指定が可能。
- 消火栓時給水量（時間平均給水量+消火水量）の計算は、ひとつの管網域に対して1節点の消火栓の設定が可能。指定した消火栓の節点番号は本体プログラムへの連動後、消火栓ホースのイメージで表示されます。
- 「節点データ」は、管網計算システムからデータ連動表示されます。その後、最大給水量を計算した後、連動ボタンにより「管網計算システム」の節点番号と照合しデータ転送を実行。
- 時間最大給水量等の計算結果は、「計算確認」ボタンで内容確認がプレビュー画面で可能。
- 計算結果（計算書）は、CSV形式またはExcelフォームへ直接書き出しを行いますので編集が可能。



SIP 管路データCSV入出力システム

管網計算オプション商品 価格 ¥54,000- (税込)

システム概要

- 本体プログラムの「管網計算システム」で作成された、管路データ（節点、呼び径、管路長、流速係数、管種データ）のCSV変換出力が可能。（表計算ソフトへのフォーマット変換）
- 変換されたCSV（管路データファイル）をExcel等で読み込み一括編集し、その後「管網計算システム」に読み込むと、管路データを自動で書き換え（置換え）処理を実行。
- 編集された管種データ（CSV）が、標準管種データベースに無い場合は（管種、記号、呼び径の構成）自動で管種データマネージャーに追加登録。
- 管路データ（CSV）内の「管路長」を編集し、「管網計算システム」で読み込むと固定管路長として認識します。
- 管路データ（CSV）は、「管網計算システム/オプション」メニューの「管路CSV出力、入力」により実行。



- <管路データ編集項目>
- 「管路数」「管路の始点-終点」：管路毎に編集可能です。修正した管路数を記入します。（追加も可）
 - 「管路長」：編集可能です。手入力された固定長として認識されます。
 - 「流速係数」：編集可能です。マニョク時には「粗度係数」と表示されます。
 - 「呼び径」：編集が可能です。標準DBに無い管種は新規登録されます。
 - 「記号」「管種」：編集が可能です。標準DBに無い管種は新規登録されます。

SIP かんがい用水量集計システム

管網計算オプション商品 価格 ¥108,000- (税込)

システム概要

本システムは、灌漑区域（水田）における「代かき期」「普通期」および「管理用」の必要最大用水量の計算を行います。計算結果は、「管網計算システム」へ流量節点データとして転送が可能です。

主な機能

- ブロック数、かんがいブロック面積は、かんがい面積、代かき日数、トラクター作業面積より自動計算表示。
- 計画減水深を入力すると、水田、畑・樹園地の単位水量（代かき、管理用、普通期）の最大値を自動計算。
- データ入力は、節点番号、ブロック、作業日、用地番号、用地種別等を一覧表入力。入力されたデータ行は、追加、削除、移動も可能。
- 自動給水量、手動給水量を入力すると、給水栓を集計。
- 必要用水量は、ブロック毎、作業日毎、節点毎から選択可能。
- 「節点データ」は、管網計算システムからデータ連動されます。その後、必要用水量を計算した後、連動ボタンにより「管網計算システム」の節点番号と照合しデータ転送を実行。
- 計算書は、プレビュー画面表示後印刷、Wordへの変換も可能。





管路構造計算システム

「土地改良設計標準パイプライン」・「日本下水道協会」・「日本水道協会」に準拠 **価格 ¥231,000*** (税+HASP 込)

本商品を別添有HASPに追加収録する場合、価格¥223,000 (税込) となります。

適用基準

- 農林水産省農村振興局
 - ・「パイプライン」(H21/3)
- 日本下水道協会
 - ・下水道施設設計設計指針 (H13/5)
 - ・下水道施設の耐震対策指針 (H18/8)
- 日本水道協会
 - ・水道施設設計指針 (2012年)
 - ・水道施設耐震工法指針 (2009年)

計算範囲

- 管体の常時・地震時の断面照査
- 埋設深(凍結深・浮上り)の検討
- 内圧から求めた管厚の判定
- 管体のたわみ率の算出と判定
- 管体の許容水圧の算出と判定

適用管種

- 不とう性管
 - ・遠心鉄筋コンクリート管
 - ・コア式プレストレスコンクリート管
- とう性管
 - ・ダクタイル鋳鉄管・鋼管・ポリエチレン管
 - ・硬質ポリ塩化ビニル管・強化プラスチック複合管

主な機能

1. 管断面の常時・地震時(レベル1、レベル2)の構造計算が可能。
2. 埋設深の検討として「凍結深」および「浮上りに対する検討」が可能。
3. 管種(とう性管・不とう性管)の特性値は、データベースより引用が可能。また、「登録管」として管種のユーザー登録も可能。
4. 「自動車荷重」では、**プーシネクス式**(上下水道基準)の計算も可能。
5. 「施工方法」は、**溝形、突出形、逆突出形、矢板施工、簡易土留工法**より選択が可能。また、下水道基準で不とう性管の場合、**矢板施工**(含む土留工)を指定した場合は、「**矢板の撤去**」の考慮も可能。
6. 検討管路断面の登録は、埋設深さの変化を「**ピッチ入力**」で行う一括で断面登録が可能。また、断面一覧表にてデータ編集も可能。
7. 計算書は、目次の自動生成やプレビュー画面表示後、印刷出力、Word出力変換が可能。

システム環境

CONTACT (TEL) : 06-6125-2232 (FAX) : 06-6125-2233

- 基本 OS : Windows7&8 (32bit&64bit)、Windows10 (64bit)
- ハード環境 : PentiumIV2.0GHz以上/画面解像度 1024x768以上を推奨/HD容量 500MB以上
- ドライブ環境 : DVD-ROMドライブ必須/USBポート必須(プロテクト HASP 用)

お問合せ

ACCESS (URL) : <http://www.sipc.co.jp> (Mail) : mail@sipc.co.jp

株式会社SIP システム

〒542-0081
大阪府大阪市中央区南船場 1-18-24-501 (大阪事務所)
TEL : 06-6125-2232 FAX : 06-6125-2233

ご案内

・本商品に関するご質問、資料請求、見積依頼等ございましたら、お電話、メール等にて弊社「大阪事務所」までお問い合わせ下さい。
(受付時間 平日9:00~17:00)
・弊社ホームページより各商品概要のリーフレット、出力例、体験版プログラムのダウンロードが可能です。ご利用ください。



埋設管路の耐震設計システム

土地改良事設計標準・下水道施設の耐震対策指針・水道施設耐震工法指針(縦断方向の埋設管路) **価格 ¥231,000*** (税+HASP 込)

本商品を別添有の別タイプの HASP に追加収録する場合、価格¥223,000 (税込) となります。

適用基準

- 土地改良事業計画設計標準設計「パイプライン」(H21/3)
- 下水道施設の耐震対策指針(社)日本下水道協会
- 水道施設耐震工法指針(社)日本水道協会

適用管種

- 不とう性管 ○とう性管

主な機能

- 地震時挙動レベル1&2の検討
- 液状化の検討
- マンホールと管きよ接合部検討
- 管きよ継手部の検討
- 管きよの管軸方向の検討
- 管きよ継手部の伸縮量の計算
- 液状化に伴う浮上りの検討

計算範囲

1. 本システムは、縦断方向の埋設管路に対する地震時挙動の検討を行い、**地震動レベル1・レベル2**の検討が可能です。
2. 検討管種は、**不とう性管**(遠心鉄筋コンクリート管/コア式プレストレストコンクリート管)および**とう性管**(ダクタイル鋳鉄管/鋼管/硬質ポリ塩化ビニル管/ポリエチレン管/強化プラスチック複合管)を標準DB登録、編集も可能です。
3. 設計水平震度の算出に必要な**地割補正係数**等は、標準登録された県地区名を選定すると、標準値が適用されます。
4. 液状化検討の対象となる土層について**液状化**の判定を行います。
5. 管体構造として**マンホールと管きよ接合部**および**管きよと管きよ継手部**について検討を行います。
6. マンホールと管きよ部および管きよと管きよ部の耐震設計項目として**屈曲角**や**拔出量**の検討の他、**管軸方向のひずみ**および**応力度**の検討を行います。
7. 管体部の**常時荷重**による**継手の伸縮量**(内圧により場合、上載荷重による場合)温度変化による場合、**不同沈下**による場合)の検討を行います。
8. 印刷出力時「**印刷書式設定**」画面において、印刷マージンや枠線、出力フォントやページ印刷位置等の指定が可能です。
9. 計算書の印刷は、入力データ印刷、詳細計算書、検討結果一覧表を印刷可能。また、RTF変換による**Word出力変換**も可能です。

システム環境

CONTACT (TEL) : 06-6125-2232 (FAX) : 06-6125-2233

- 基本 OS : Windows 7&8 (32bit&64bit)、Windows10 (64bit)
- ハード環境 : PentiumIV2.0GHz以上/画面解像度 1024x768以上を推奨/HD容量 500MB以上
- ドライブ環境 : DVD-ROMドライブ必須/USBポート必須(プロテクト HASP 用)

お問合せ

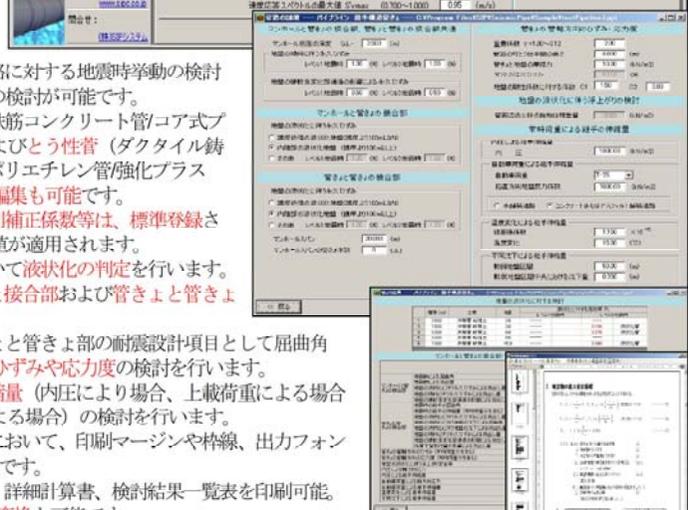
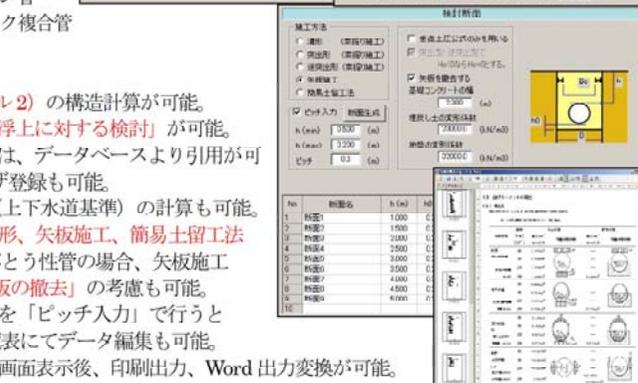
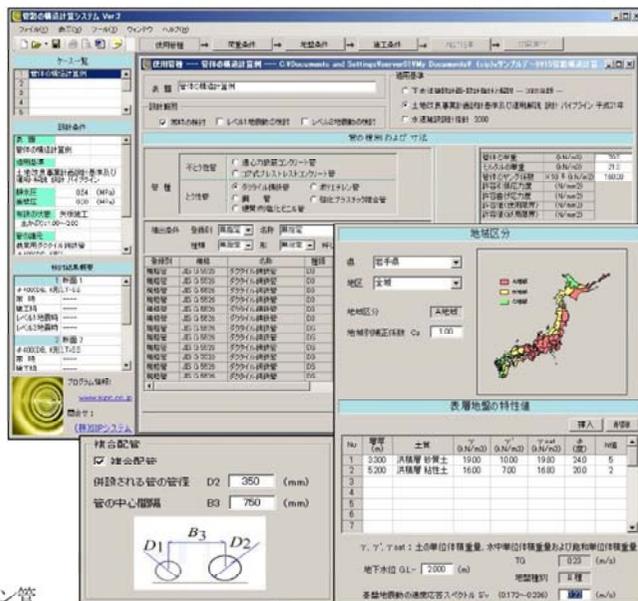
ACCESS (URI) : <http://www.sipc.co.jp> (Mail) : mail@sipc.co.jp

株式会社SIP システム

〒542-0081
大阪府大阪市中央区南船場 1-18-24-501 (大阪事務所)
TEL : 06-6125-2232 FAX : 06-6125-2233

ご案内

・本商品に関するご質問、資料請求、見積依頼等ございましたら、お電話、メール等にて弊社「大阪事務所」までお問い合わせ下さい。
(受付時間 平日9:00~17:00)
・弊社ホームページより各商品概要のリーフレット、出力例、体験版プログラムのダウンロードが可能です。ご利用ください。





スラスト対策工設計システム

土地改良事業計画設計基準「パイプライン」および「水道施設設計指針」(日本水道協会) 対応 価格 ¥209,000- (税+HASP 込)

本商品を別添の有料タイプの HASP に追加収録する場合、価格 ¥198,000- (税) となります。

適用基準

- 土地改良事業計画設計基準 設計「パイプライン」(H21/3)
- 水道施設設計指針 (日本水道協会)

計算範囲

- 地下水水位を考慮可能
- スラスト力を計算し判定表示
- スラストブロックによる対策
- 溶接接着溶着による一体化長計算
- 離脱防止継手による一体化長計算

検討箇所

- 屈曲部 (水平/鉛直) ○片落部
- 分岐部 (Y、T字管) ○弁栓部

適用管種

- 不とう性管 ○とう性管

主な機能

1. 管種は、**不とう性管** (遠心力鉄筋コンクリート、コア式プレストレストコンクリート) および**とう性管** (ダクタイル鉄鋼鋼管、硬質ポリ塩化ビニル管、ポリエチレン管、強化プラスチック複合管) に対応。
2. 管種の材料特性値を**標準DB登録**、新規登録や編集も可能。
3. スラスト力の検討において**地下水水位**の入力を可能とし、「**滑動**」「**浮上**」「**沈下**」「**応力**」の計算を行い、判定結果を画面表示。
4. スラスト対策工として**一体化長の計算**および**スラストブロック**に対応。スラストブロックは、標準タイプと任意形を選択可能。
5. 一体化長の計算では、管種により「**溶接**、**接着**、**溶着**等の接合」または「**離脱防止継手**による接合」の選択が可能。
6. スラスト力の判定後、判定が**OK**でも (**弁栓**・**T字管**) 一体化長 (有効長) の計算やスラストブロックによる検討が可能。
7. 出力帳票に対して、印刷フォントや枠線、マージン等の指定が可能。
8. 計算書出力時、計算書**目次の自動生成**の指定が可能。また **Word 出力**も可能。

システム環境

CONTACT (TEL) : 06-6125-2232 (FAX) : 06-6125-2233

- 基本 OS : Windows 7&8 (32bit&64bit)、Windows10 (64bit)
- ハード環境 : PentiumIV2.0GHz以上/画面解像度 1024x768 以上を推奨/HD 容量 500MB 以上
- ドライブ環境 : DVD-ROM ドライブ必須/USB ポート必須 (プロテクト HASP 用)

お問合せ

ACCESS (URL) : <http://www.sipc.co.jp> (Mail) : mail@sipc.co.jp

株式会社SIP システム

【大阪事務所】〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場1-18-24-501
(お問合わせ先) TEL: 06-6125-2232 FAX: 06-6125-2233
【本店】〒589-8128 大阪府堺市東区中津屋 77-1-401
TEL: 072-237-1474 FAX: 072-237-1041

ご案内

・本商品に関するご質問、資料請求、見積依頼等ございましたら、お電話、メール等にて弊社「大阪事務所」までお問い合わせ下さい
(受付時間 平日9:00~17:00)
・弊社ホームページより各商品概要のリーフレット、出力例、体験版プログラムのダウンロードが可能です。ご利用ください。



調節池容量計算システム

オフサイト貯留における調節池容量計算を厳密法または簡便法で計算

価格 ¥176,000- (税+HASP 込)

本商品を別添の有料 HASP に追加収録する場合、価格 ¥165,000- (税) となります。

適用基準

- 日本河川協会 (社団法人)
- 「防災調節池等の技術基準 (案) の解説と設計実例」
- 「大規模宅地開発に伴う調節池技術基準 (案) 第2編」

計算範囲

- 降雨強度式の登録
- 地区/確率年毎
- 厳密法による解析
- 降雨波形 (中央・後方集中型)
- 堆積土砂量の算出+浸透量計算
- 矩形&円形オリフィス/洪水吐
- 流域外からの流入を考慮
- 簡便法による解析
- 流出能力設定
- オリフィス1個
- 調節池容量計算截頭錐体法

主な機能

- 厳密解法
 1. 流入量は、**指定流域**から降雨強度式により算出、**流域外**から**一定流入量**や**洪水到達時間**毎の追加流入量も可能。
 2. オリフィスは、**矩形**・**円形**タイプ、また**洪水吐**や**ポンプ**を設置 (排水量、開始水位・停止水位) した排水量の計算が可能。
 3. **堆積土砂量の算出方法**および**開発中の発生土砂**について考慮が可能。
 4. 計画降雨波形は、**中央集中型 (Aor-B)** または**後方集中型**より指定が可能。
 5. **浸透量の計算**が可能。浸透流量は、「**有効降雨モデル**」または「**一定量差引きモデル**」から指定。浸透施設は、「**浸透トレンチ**、**浸透溝**、**浸透性舗装**」から指定。
 6. 流出量については、その**貯留量がゼロ**になるまでの計算が可能。
 7. 計算結果は、**プレビュー画面**にて「**流量**、**水位**、**放流量**」や「**H-A 曲線**」「**ハイドログラフ**」を確認後印刷。また、計算書は RTF 変換による **Word 出力**も可能。
- 簡便法
 1. 降雨強度式、流出係数、流域面積、流出能力より**簡便法**による計算。
 2. 堆積土砂の考慮および**オリフィスサイズ**の**自動計算**も可能。

システム環境

CONTACT (TEL) : 06-6125-2232 (FAX) : 06-6125-2233

- 基本 OS : Windows 7&8 (32bit&64bit)、Windows10 (64bit)
- ハード環境 : PentiumIV2.0GHz以上/画面解像度 1024x768 以上を推奨/HD 容量 500MB 以上
- ドライブ環境 : DVD-ROM ドライブ必須/USB ポート必須 (プロテクト HASP 用)

お問合せ

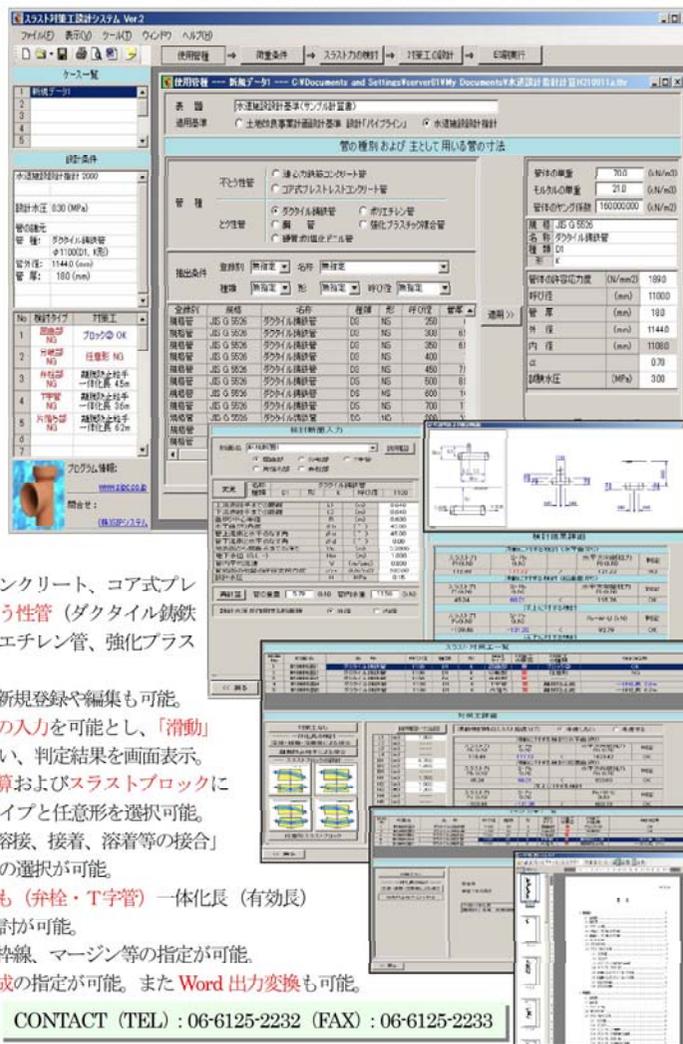
ACCESS (URL) : <http://www.sipc.co.jp> (Mail) : mail@sipc.co.jp

株式会社SIP システム

〒542-0081
大阪府大阪市中央区南船場1-18-24-501 (大阪事務所)
TEL: 06-6125-2232 FAX: 06-6125-2233

ご案内

・本商品に関するご質問、資料請求、見積依頼等ございましたら、お電話、メール等にて弊社「大阪事務所」までお問い合わせ下さい
(受付時間 平日9:00~17:00)
・弊社ホームページより各商品概要のリーフレット、出力例、体験版プログラムのダウンロードが可能です。ご利用ください。





等流・不等流計算システム

Ver1.5リリース中

定形水路断面および単・複(任意)河川断面の等流・不等流計算を行います。

価格 ¥187,000(税+HASP 込)

本商品を別添有HASPに追加登録する場合、価格 ¥176,000(税 込)となります。

適用基準

- 土地改良「水路工」(H26/3)
- 土木学会「水理公式集」

解析手法

- マンニング公式
- ガンギレー・クッター公式
- ペルヌーイの定理

適用断面

- 台形水路
- カルバート
- 円形水路
- 馬蹄形水路
- 視形水路
- 2次放物線水路
- 単断面河川
- 複断面河川
- 任意形河川断面(等流計算)

計算種別

- 流量から水深の算出
- 水深から流量の算出
- 水深の比率から流量算出
- 初期水深を指定して算出
- 限界水深を初期水深として算出

主な機能

- 1.等流計算は、マンニング公式またはガンギレー・クッター公式から選択が可能。また、不等流計算は逐次計算法によるペルヌーイの定理で水理解析。
- 2.計算は、流量から水深、水深(mまたは比率)から流量、初期水深を指定するか限界水深を初期水深とした指定方法で水理計算が可能。
- 3.検計断面は、「台形水路」「カルバート形状」「円形」「馬蹄形」「視形」「放物線水路」「単・複断面河川」および「任意形河川断面(等流)」
- 4.等流計算では、断面の「最小、最大幅」および「計算間隔」を入力すると、一括自動計算し、「水理特性曲線」も表示します。(Max100断面)
- 5.不等流計算では、測点追加距離方式により測点Noを自動取得、計算結果として許容流速や余裕高を判定、「流速分布」や「エネルギー線」図を画面表示。
- 6.不等流は、形状損失「漸縮」「急縮」「急膨」「段上げ下げ」の指定が可能。
- 7.フルード数により常流、射流を判断して余裕高を計算。係数値の変更も可能。
- 8.最大流量の計算により流下能力の判定も可能。
- 9.任意形断面では、座標入力した辺毎に粗度係数の指定が可能。(Max50辺)
- 10.計算結果は、検計断面、水深、限界勾配、限界水深、検計断面一覧表を出力。
- 11.計算書は、プレビュー画面にて内容確認後、印刷出力、Word出力も可能。

システム環境

CONTACT (TEL):06-6125-2232 (FAX):06-6125-2233

- 基本OS : Windows 7&8 (32bit&64bit)、Windows10 (64bit)
- ハード環境 : PentiumIV2.0GHz以上/画面解像度 1024x768以上を推奨/HD容量 500MB以上
- ドライブ環境 : DVD-ROMドライブ必須/USBポート必須(プロテクトHASP用)

お問合せ

ACCESS (URL):http://www.sipc.co.jp (Mail):mail@sipc.co.jp

株式会社 SIP システム

〒542-0081
大阪府大阪市中央区南船場 1-18-24-501(大阪事務所)
TEL:06-6125-2232 FAX:06-6125-2233

ご案内

・本商品に関するご質問、資料請求、見積依頼等ございましたら、お電話、メール等にて弊社「大阪事務所」までお問合せ下さい
(受付時間 平日 9:00~17:00)
・弊社ホームページより各商品概要のリーフレット、出力例、体験版プログラムのダウンロードが可能です。ご利用ください。



固定堰設計計算システム

Ver3.0リリース

床止め工の水理計算や必要長さおよび本体部の常時・地震時の安定計算が可能なシステム 価格 ¥176,000(税+HASP 込)

本商品を別添有HASPに追加登録する場合、価格 ¥165,000(税 込)となります。

適用基準

- 土地改良事業計画設計基準
- ・設計「頭首工」(H20/3)
- (財)国土技術研究センター
- ・床止めの構造設計手引き(H12/5)
- (社)日本河川協会
- ・建設省河川砂防技術基準(H16/1)

構造型式

- 直壁型(分離式に対応)
- 傾斜型(落差部傾斜タイプ)

システム概要

本システムは、固定堰の水理計算及び安定計算を行い、準拠指針に準じた護床工長の計算が可能。

主な機能

- 1.水引き長の計算は「ブライ式」「Rand式」から選択可能。
- 2.パイピング(しゃ水工長)検査は「ブライ」または「レーン」あるいは「両方(比較検討)」から指定した検計が可能。
- 3.本体形状は「Help画面」にて入力イメージ形状を確認可能。
- 4.水引き長さについて断面変化毎に「必要厚」を計算判定。
- 5.下流側護床工長について「ブライ」&「流況別」(頭首工)および「跳車型」(河川砂防・床止め)より指定が可能。
- 6.「流況別」の場合、護床工(突起)の配列は「並列」「千鳥」の指定が可能で「跳車型」の場合は「A区間」に段上がりやエンドシルを考慮した護床工長の計算が可能。
- 7.護床工長のブロック重量計算は、「A,B区間(ブライ・跳車型)」および「露出射流区間・跳車・常流区間(流況別)」の計算が可能。
- 8.設計ケースは、最大6ケース、常時/地震時、揚圧力(水圧)の有無上流/下流の水深の指定および「泥圧」を考慮した安定計算が可能。
- 9.躯体形状が直壁型式の場合「分離式構造」の安定計算が可能。
- 10.安定計算時「堆砂による泥圧(頭首工・河川砂防)」を考慮可能。
- 11.計算書はプレビュー画面にて内容確認後、印刷やWord変換が可能。

システム環境

CONTACT (TEL):06-6125-2232 (FAX):06-6125-2233

- 基本OS : Windows 7&8&10 (32bit&64bit)
- ハード環境 : Celeron2.6GHz以上 メモリ 4.0GB以上 HD容量 500MB以上
- ドライブ環境 : DVD-ROMドライブ必須/USBポート必須(プロテクトHASP用)

お問合せ

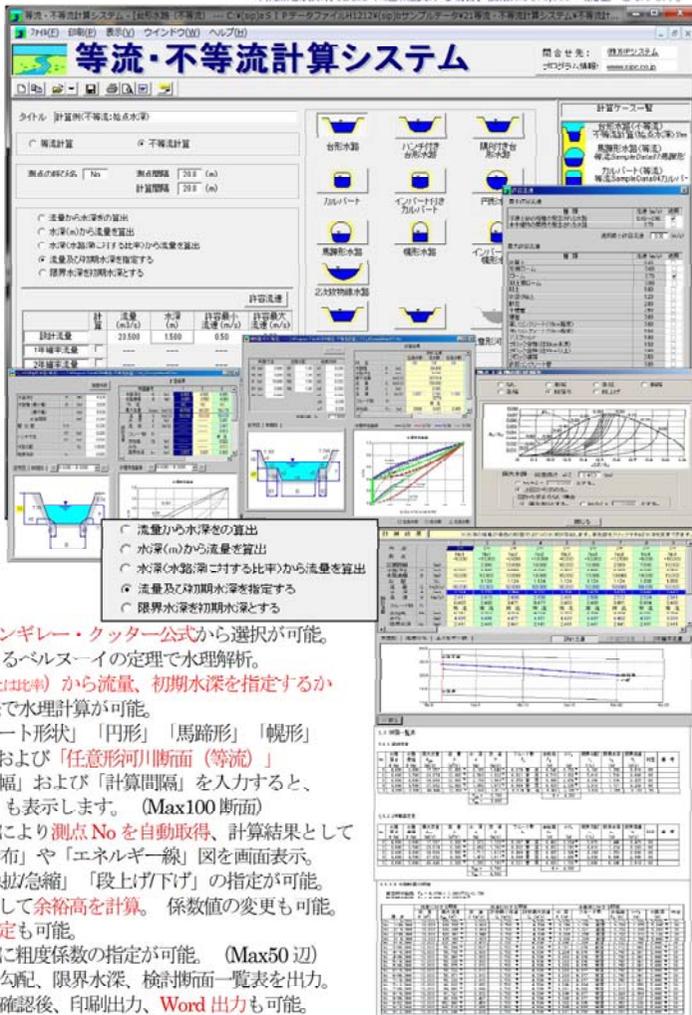
ACCESS (URL):http://www.sipc.co.jp (Mail):mail@sipc.co.jp

株式会社 SIP システム

〒542-0081
大阪府大阪市中央区南船場 1-18-24-501(大阪事務所)
TEL:06-6125-2232 FAX:06-6125-2233

ご案内

・本商品に関するご質問、資料請求、見積依頼等ございましたら、お電話、メール等にて弊社「大阪事務所」までお問合せ下さい。(受付時間 平日 9:00~17:00)
・弊社ホームページより各商品概要のリーフレット、出力例、体験版プログラムのダウンロードが可能です。ご利用ください。
・表示価格は、税込(8%)価格です。消費税が変動する場合、商品価格も変動致します。



建設省河川砂防技術基準(案)同解説 設計編に準拠した砂防えん堤部の設計システム 価格 ¥220,000(税+HASP込)

本商品を別添有 HASP に追加登録する場合、価格は¥209,000(税込)となります。

適用基準

- ・改訂新版 建設省河川砂防技術基準(案)同解説 設計編 [I] および設計編 [II] 「日本河川協会」
- ・国土交通省 国土技術政策総合研究所資料第 634 号 砂防基本計画策定指針(土石流・流木対策編)
- ・国土交通省 国土技術政策総合研究所資料第 635 号 土石流・流木対策設計技術指針解説
- ・道路橋示方書・同解説IV 下部工編「日本道路協会」

対応えん堤型式

- 不透過型 砂防えん堤
- 透過型 砂防えん堤
- 部分透過型 砂防えん堤

計算範囲

1.水通しの設計

- ・設計流量の計算
- ・設計水深の計算
- ・余裕高さの計算
- ・水通し断面の決定

2.本体(主ダム)の設計

- ・設計荷重の計算
堆砂圧、地震時動水圧等
- ・安定計算
- ・コンクリートの応力度照査

3.袖部の設計

- ・設計荷重の計算
土石流体力、流木衝撃力等
- ・袖部せん断摩擦安全率照査
- ・袖部応力度照査

4.前庭保護工の設計

- ・副ダムの荷重設定
- ・副ダムの安定、応力度計算
- ・水叩き厚さの計算

5.印刷出力

- ・入力データの印刷
- ・検討ケース一覧表の印刷
- ・詳細計算書の印刷

主な機能

- 1.砂防えん堤の常時・地震時の安定計算および袖部の応力度計算を行います。
- 2.不透過型タイプでは、えん堤部前背面勾配の異なる形状について一括計算が可能。その他のタイプについては、1 ケース毎に計算を行います。
- 3.主ダムが不透過型タイプの場合は、副ダムおよび水叩きの設計が可能。
- 4.主・副ダムの袖部については、鉄筋の応力度評価が可能。

お問合せ

ACCESS (URL) : <http://www.sipc.co.jp> (Mail) : mail@sipc.co.jp

株式会社 SIP システム

〒542-0081
 大阪府大阪市中央区南船場 1-18-24-501 (大阪事務所)
 TEL : 06-6125-2232 FAX : 06-6125-2233

ご案内

・本商品に関するご質問、資料請求、見積依頼等ございましたら、お電話、メール等にて弊社「大阪事務所」までお問合せ下さい
 (受付時間 平日 9:00~17:00)
 ・弊社ホームページより各商品概要のリーフレット、出力例、体験版プログラムのダウンロードが可能です。ご利用ください。

土地改良事業設計指針「耐震設計」(H27/5:液状化の検討)に準拠 価格 ¥66,000(税+HASP込)

本商品を別添有 HASP に追加登録する場合、価格は¥55,000(税込)となります。

適用基準

- 土地改良事業設計指針
「耐震設計」(H27/5)
- 土地改良施設
「耐震設計の手引き」(H16/3)

解析手法

- 液状化に対する抵抗率 F_L 値の計算(静的解析法)
- PL 値、 DE の判定

計算範囲

- デフォルト値
 $F_L \leq 1.00$: 液状化層
 $F_L > 1.00$: 非液状化層
- F_L 値の任意指定

主な機能

本システムは、液状化の判定を行うシステムです。一般的に液状化の判定は、 $F_L \leq 1$ であれば液状化の可能性があり、 $F_L > 1$ であれば液状化の可能性が小さいと判断されます。しかしながら、土地改良基準(耐震設計の手引き)では $F_L \leq 2.2$ の場合においては、液状化する可能性がある(不完全液状化)。との考も示しています。よって、本システムでは、2項目の液状化の判定基準を設け、それぞれにおいて判定結果を表示可能としています。

- 1.検討断面層に対して地下水位の指定が可能。
- 2.地盤面における設計水平震度は、レベル1地震動、レベル2(タイプI地震動)、レベル2(タイプII地震動)の設計水平震度の検討が可能。
- 3.液状化の判定基準は、デフォルト値として $F_L \leq 1$ (液状化層)としていますが $F_L > 1$ の場合の判定に対する適用値の入力指定が可能。
- 4.液状化指数(PL値)の計算を行い画面表示。
- 5.地盤層が入力完了した時点で液状化の判定結果「 F_L 値」を画面表示。
- 6.液状化とされた土層に対して DE 値(土質定数の低減係数)を表示。
- 7.計算書は、印刷プレビュー画面で内容の確認が可能。
- 8.出力帳票については、印刷書式(マージンや罫線枠)の指定が可能。
- 9.計算書は、RTF変換によりWord文章へ変換保存が可能。

システム環境

CONTACT (TEL) : 06-6125-2232 (FAX) : 06-6125-2233

- 基本OS : Windows 7&8 (32bit&64bit)、Windows10 (64bit)
- ハード環境 : PentiumIV2.0GHz以上/画面解像度1024×768以上を推奨/HD容量500MB以上
- ドライブ環境 : DVD-ROMドライブ必須/USBポート必須(プロテクトHASP用)

お問合せ

ACCESS (URL) : <http://www.sipc.co.jp> (Mail) : mail@sipc.co.jp

株式会社 SIP システム

〒542-0081
 大阪府大阪市中央区南船場 1-18-24-501 (大阪事務所)
 TEL : 06-6125-2232 FAX : 06-6125-2233

ご案内

・本商品に関するご質問、資料請求、見積依頼等ございましたら、お電話、メール等にて弊社「大阪事務所」までお問合せ下さい
 (受付時間 平日 9:00~17:00)
 ・弊社ホームページより各商品概要のリーフレット、出力例、体験版プログラムのダウンロードが可能です。ご利用ください。

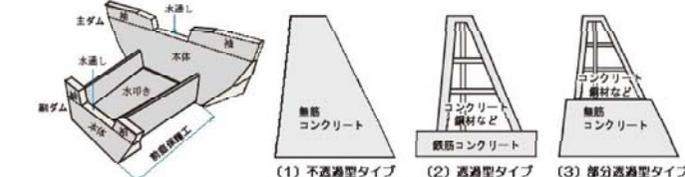


表 2.2 液状化に対する抵抗率の計算

層	土質	F_L	PL	DE	判定			
1	砂質土	0.187	1.271	0.251	1.905	0.250	0	液状化層
2	砂質土	0.217	1.215	0.243	1.969	0.249	2.70	液状化層
3	砂質土	0.274	1.123	0.242	0.913	0.443	2.3	液状化層
4	砂質土	0.244	1.474	0.259	0.959	0.378	2.3	液状化層
5	砂質土	0.181	1.307	0.255	0.923	0.375	0	液状化層
6	砂質土	0.298	1.351	0.279	0.961	0.309	0	液状化層
7	砂質土	0.641	2.000	1.282	0.878	1.461	1	不完全液状化層
8	砂質土	0.206	1.660	0.498	0.882	0.884	2.2	液状化層
9	砂質土	0.181	1.303	0.251	0.835	0.301	0	液状化層

判定値および判定文字入力

判定基準	判定文字
1.00 以下	液状化層
1.00 超	非液状化層
1.00 以下	液状化層
1.00 超	非液状化層
2.20 以下	液状化層
2.20 超	不完全液状化層

商品プログラムに関するご案内

1) ホームページ (URL) のご案内

弊社ホームページ (下記アドレス) より、商品リーフレット、出力例、体験版プログラム等のダウンロードやお申込みが可能です。(直接メール等でもお問い合わせをお受けしております。)

URL : <http://www.sipc.co.jp> Mail : mail@sipc.co.jp

2) 体験版プログラムのご案内

弊社商品プログラムの操作概要をご確認頂ける「体験版プログラム (PRG)」を用意しております。体験版 PRG は、体験版 PRG ダウンロード用「ユーザ ID およびパスワード」が必要となりますのでご希望の場合は、弊社 HP の体験版コーナーよりお申込み下さい。

尚、体験版 PRG でご利用頂け R 範囲は、サンプルデータを読み込んで操作概要 (データ入力やデータ編集が不可) をご確認頂ける体験版とデータ入力 (編集) 等は可能ですが、計算書の印刷出力が不可となる体験版があります。詳細は、弊社までお問い合わせ下さい。

3) 商品プログラムのビューアー版起動と活用

商品プログラムが正常起動 (HASP を認識) している場合は、データ入力や計算実行、印刷出力等の操作が可能です。データ入力 (正常操作) ができない等の症状がある場合は「ビューアー版」として起動します。この「ビューアー版」の状態を弊社では、「体験版 PRG」としています。

「ビューアー版」起動では、製品版で作成した「データファイル」を読み込み、計算の実行、計算書の印刷出力製品版と同様にご利用可能です。(但し、データの入力や編集は不可。)

よって、例えば設計業務において事務所間で設計計算書 (印刷帳票) のやり取りが必要となった場合、弊社商品 PRG を両事務所でインストールしておき、製品版を保有している事務所で作成したデータファイルを他事務所へ送信後、「ビューアー版」起動した商品 PRG でそのデータファイルを読み込めば、入力データの内容を確認後、計算書の印刷が可能です。

4) レンタル商品のご案内

弊社商品プログラムについて、レンタルサービスのご利用が可能です。

レンタルサービスは、「初期費用 (初回のみ¥22,000-) + 商品価格 30%」で1か月間 (30日間) のご利用が可能です。



尚、レンタルサービス終了後、1週間以内に正規版をご購入の場合、当該商品の販売価格よりレンタル料 (30%) を差し引いた金額でご提供致します。詳細は、弊社までお問い合わせ下さい。

5) 弊社ソフトウェアの推奨システム環境

- 基本 OS : Windows7&8&10 (32bit or 64bit)
- ハード環境 : Pentium4 /メモリ 4.0MB 以上/HD 容量 500MB 以上を推奨
- ドライブ環境 : DVD ドライブ、USB ポート必須

商品および価格一覧表

商品名		HASP TYPE	レンタル対象商品	価格 (HASP+税込)
構造計算	1 水路設計計算システム	HLs	○	@ ¥209,000-
	2 集水樹構造計算システム	HLs	○	@ ¥220,000-
	3 RC擁壁設計システム (無筋擁壁とのセット割引有り)	HLc	○	@ ¥209,000-
	4 無筋擁壁設計システム (RC擁壁とのセット割引有り)	HLc	○	@ ¥176,000-
	5 ボックスカルバート設計システム	HLc	○	@ ¥209,000-
	6 長方形板の計算システム	HLc	○	@ ¥121,000-
	7 無圧トンネル構造計算システム	HLs	○	@ ¥121,000-
	8 杭基礎スラブ板の検討システム	HLs	○	@ ¥115,500-
	9 RC水路橋構造計算システム	HLs	○	@ ¥121,000-
ため池	10 洪水吐水理計算システム	HLs	○	@ ¥341,000-
	11 堤体の安定計算システム	HLs	○	@ ¥198,000-
	12 不等流水路水面追跡計算システム	HLs	○	@ ¥121,000-
	13 落差工水理計算システム	HLs	○	@ ¥143,000-
パイプライン	管網計算システム	HLs	○	@ ¥319,000-
	1) D X F ファイルコンバータ (オプション)	**2に含む	○	@ ¥110,000-
	2) 管路データCSV入出力システム (オプション)	"	○	@ ¥55,000-
	3) 上水道給水量計算システム (オプション)	"	○	@ ¥55,000-
	4) かんがい用水量集計システム (オプション)	"	○	@ ¥110,000-
	15 管路構造計算システム	HLc	○	@ ¥231,000-
	16 埋設管路の耐震設計システム	HLc	○	@ ¥231,000-
17 スラスト対策工設計システム	HLc	○	@ ¥209,000-	
その他	18 調節池容量計算システム	HLs	○	@ ¥176,000-
	19 等流・不等流計算システム	HLs	○	@ ¥187,000-
	20 固定堰設計計算システム	HLs	○	@ ¥176,000-
	21 砂防えん堤設計システム	HLc	○	@ ¥220,000-
	22 地盤の液状化の判定システム	HLc	○	@ ¥66,000-
積算	23 委託業務見積作成システム「あつと委託」 @国土交通省 @農林水産省 @上下水道の各バック (SET 購入割引有り)		×	@ ¥220,000-
Lan	ネット認証システム/Lan 対応 (専用 HASP 使用)			@ ¥55,000-
HASP	ハードプロテクト HASP (USB) 対応ご希望の場合 (1~22 の商品) ※1 個当たり			@ ¥11,000-

- ・ご購入商品のプロテクト方式について、HASP (単体) 方式またはネット認証システム (専用 HASP) でのご利用が可能です。
- ・同一タイプの HASP (HLs または HLc) の場合 (または保有されている場合)、1 個の HASP に複数商品の保護情報を登録可能です。
- この場合、2 本目以上の商品価格につきましては、上記商品価格より「¥11,000-」を差引いた商品価格となります。
- ・プロテクト方式について、キーFD や旧 HASP (USB) から更新する場合は、別途 HASP 費用 (¥11,000-/1 個) が必要です。

【営業事業部】株式会社 SIPシステム(SIP)

大阪事務所 〒542-0081 (お問合わせ先)

大阪府大阪市中央区南船場 1-18-24-501

TEL : 06-6125-2232 FAX : 06-6125-2233

(URL/Mail) <http://www.sipc.co.jp> mail@sipc.co.jp

※Windows、Excel、Microsoft は米国 Microsoft Corporation の登録商標です。
※その他記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標です。
※本カタログに記載されている内容の一部または全部の複製及び引用を禁じます。
※本カタログに記載されている内容・仕様は予告なしに変更することがあります。

SIPCat.Vol.No191010